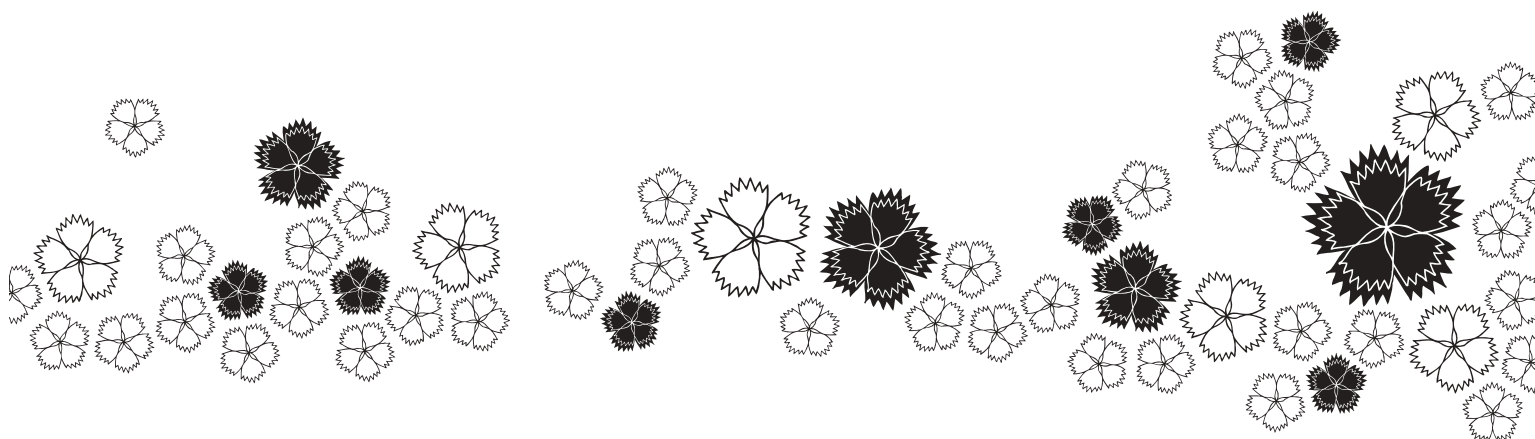


KICHIJO GIRLS' SCHOOL  
GUIDEBOOK 2021

資料編





# 目 次

## I 学校概要

-01 創立者と設立者	05
-02 建学の精神と校是	06
-03 校 章	06
-04 沿革と学校規模	07
-05 教育課程	08
-06 図書館教育	10
-07 ICT機器の活用	11
-08 補習・講習・勉強合宿	12
-09 課外授業	14
-10 学校生活	15
-11 制 服	16
-12 生徒会活動	17
-13 進路・進学	18
-14 国際交流	23
-15 キャンパス内の大理石とモットー	27
-16 2019年度学納金	29
-17 生徒居住地・通学時間	29
-18 各教科の取り組み	30

## II 部・クラブ・同好会の活動

-01 部活動の記録	42
-02 運動系クラブ活動の記録	45
-03 文化系クラブ・同好会活動の記録	51

## III 2020年度入試問題 問題構成・出題の意図

-01 国 語	55
-02 算 数	56
-03 社 会	58
-04 理 科	61

Q&A	64
-----	----

入学案内	66
------	----

2021年度入試概要

2020年度中学校入試結果

# I

## 学校概要





創立者 <sup>もり や す さ び お</sup> 守屋荒美雄

創立者 守屋荒美雄は1938年(昭和13年)、新宿の大久保に本校の前身である帝国第一高等女学校を創設しました。

荒美雄は1872年(明治5年)に岡山県に生まれ、幼少の頃から向学心が大変強く、高等小学校4年生の時に代用教員試験に合格し、小学校で教鞭をとりました。さらに独学で文部省検定試験に合格して中学校教員の資格をとり上京、獨協中学などで教えました。専門は地理、歴史で、自ら教科書の執筆、編集もし学問研究にも打ち込みました。1917年(大正6年)には、帝国書院(教科書出版会社)を設立し、以後、著作と経営に当たりました。

晩年は、出版で得た利益を社会に還元するため学校を設立することを決意し、本校の前身である帝国第一高等女学校を作り、女性の教育機会をひろげて、社会に役立つことを念願していましたが、開校直前の1938年(昭和13年)2月8日に病によって永眠しました。

最も好きな言葉は「貫行<sup>かんこう</sup>」でした。それは、やり出したことは最後まで貫き通しなさいということです。



設立者 <sup>もり や み か お</sup> 守屋美賀雄

創立者 守屋荒美雄は1938年(昭和13年)の開校を前に亡くなりましたので、長男であった守屋美賀雄が父の遺志を受け継ぎ理事長となり、本校は発足しました。

美賀雄は1906年(明治39年)、東京小石川に生まれ、開成中学、第一高等学校、東京帝国大学で学びました。代数学と整数論を専攻、ドイツのマールブルグ大学に留学し、帰国後、理学博士号を取得し、北海道大学で研究と教育に打ち込みました。以後、岡山大学、東京大学で教鞭をとり、1966年(昭和41年)から1975年(昭和50年)まで、上智大学で理工学部長、学長を務めました。

生涯にわたり研究者であること、教育者であることを貫いた美賀雄は「教育とは教える者と教えられる者との格闘である」と語り、物事を真摯に学ぶ姿勢は今も変わらず学校の根幹に流れています。

美賀雄は1982年(昭和57年)に亡くなりましたが、本校の生徒には、自分自身で考えることの大切さや、自分の行動には責任を伴うことを常日頃語っていました。

## I-02 建学の精神と校是

### 建学の精神

#### 社会に貢献する自立した女性の育成

この建学の精神を具現化すべく、次の三つを校是としています。

### 校 是

#### 知的探究心を育みましょう

吉祥女子中学・高等学校は地理学者であった守屋荒美雄〈教科書や地図帳などを出版している帝国書院の創設者〉とその長男で数学者であった守屋美賀雄〈東京大学教授や上智大学学長などを歴任〉という二人の研究者が、1938（昭和13）年に創立した学校です。二人の真摯かつ継続的に学ぶ姿勢が本校の根幹にあります。学びは、中学高校や大学で終わるものではありません。知的探究心を育み、生涯にわたり、学び続けることの素晴らしさを二人の生き方は教えています。

#### 言葉と行動に責任を持ちましょう

守屋美賀雄は「自分の意見を決めるとき、自分自身で考えることをしないで周囲の人に合わせたり、また自分の行動を決める場合にも、その行動から生じる責任を考えるとなく、大勢に同調して行動してしまうことは日本人の大きな欠点だ」と常日頃語っていました。自分の意見を言ったり、周囲の人たちと意見交換する際大切なのは、自分で考え自分の言葉で誠実に語ることです。また、自分のためばかりではなく、集団や社会貢献のために責任ある行動ができるようになることを本校は目標としています。

#### 互いの価値観を尊重しましょう

自分の価値観と相手の価値観が異なり、時として衝突することがあります。そのとき、必要なのは自分の枠にとどまらず、話し合いを重ねることです。話し合いの結果、結論は同じということがあるかもしれませんが、その過程を通じて、新たな発想や視点を持つことができます。このように互いの価値観を尊重する姿勢は、社会性や協調性、国際性を身につけることにもつながっていきます。本校では個性の伸長ばかりでなく、互いの価値観の尊重をととても重要と考えています。

## I-03 校 章



校章は「なでしこ」の花を型どったものです。「なでしこ」は秋の野を飾るありふれた草花ですが、それでいて清楚で落ち着いた気品高い美しさを持っています。また茎は細く弱そうに見えるながら中空で節があり、雨にも風にもなかなか折れない粘りと強さを持っています。この「なでしこ」のように清く、美しく、強く、正しく伸び育つことを願ってこの校章を決めました。なお中央の模様は吉祥の頭文字Kをドイツ語の花文字で表したものです。

- **沿 革**
  - 1938年 守屋荒美雄が本校の前身帝国第一高等女学校を新宿区大久保に創設  
初代理事長に守屋美賀雄、初代校長に増田啓策が就任
  - 1945年 戦災により全校舎消失
  - 1946年 全校、武蔵野校地に移転 新校舎落成
  - 1947年 吉祥女子中学校と改称
  - 1948年 吉祥女子高等学校が新発足 田代通直が校長に就任
  - 1961年 富士吉田キャンパス竣工
  - 1965年 八王子にグラウンド完成
  - 1969年 芸術コース設置(音楽・美術)
  - 1971年 生徒の海外研修開始
  - 1985年 富士吉田キャンパス祥友会館竣工  
祥友ゼミナール開始
  - 1993年 八王子キャンパス完成(グラウンド・テニスコート・祥成館など)
  - 1998年 祥文館竣工
  - 2003年 新本館校舎竣工
  - 2007年 高校募集を停止、中高完全一貫開始
  - 2018年 創立80周年  
5号館竣工
  - 2019年 理事長に吉村光男、校長に萩原茂が就任

● **教 職 員** ※2020年4月現在

理 事 長：吉村光男  
 校 長：萩原 茂  
 専任教諭：80名(男性39名・女性41名)  
 常勤講師：5名 非常勤講師：47名  
 司 書：2名 養 護：3名  
 校務職員：4名 非 常 勤：6名  
 カウンセラー：2名 事 務：8名  
 現 業：2名 課外授業：20名  
 校外施設管理：4名

● **生 徒 数** ※2020年4月現在

中 学 校：836名	[	1年：258名(6クラス)
		2年：295名(7クラス)
		3年：283名(7クラス)
高等学校：791名	[	1年：259名(6クラス)
		2年：253名(6クラス)
		3年：279名(8クラス)
合 計：1,627名		

※中学から高校への進学は、学習面、学校生活面を総合的に審査して決定。希望者は全員進学。

● **施 設** 閑静な住宅街に充実した施設

閑静な住宅街にあり、豊富な施設が無駄なくまとめられています。教室・図書館・理科室・家庭科実習室・進路指導室などがある本館、体育館・トレーニングルーム・グリーンコート・プールなどの体育施設や専門のカウンセラー2名を配したカウンセリングルーム、自由なメニューを選べるカフェテリアなど、生徒の有効な利用を考えて作られています。茶室や和室を備えた祥文館は課外授業やホームルーム、保護者会会場などとしても利用されています。校外施設として、八王子キャンパス、富士吉田キャンパスがあります。

## I-05 教育課程

### 中学校

教科科目	国語		社会			数学				理科			保健体育	音楽	美術	外国語		技術・家庭	道徳	総合的な学習の時間	合計	
	現代文	古典	地理	歴史	公民	数学	代数	幾何	数学I	数学A	1分野	2分野				生物基礎	英語					英会話
授業時間数(週)	中学1年	3	2	2	2		4				2	2		3	2	2	5	1	2	1	2	35
	中学2年	3	3	1	2			3	3		2	2		3	1	1	5	1	2	1	2	35
	中学3年	3	2	1		3				3	3	2	2	3	1	1	5	2	1	1	2	35
	合計	16		11			16				12			9	8		19		5	3	6	105

※総合的な学習の時間は年間を通して、週2時間相当の時数分を行います。 ※教育課程は変更する場合があります。

### 高等学校

1年次は芸術教科を除いて全員同じ科目を共通して学習し、高校基礎学力の充実を図ります。2年次からは進路目標に応じて、文系、理系、芸術系（音楽または美術）に分かれます。文系・理系とも2年次より複数科目で習熟度授業を取り入れます。3年次からは、文系はさらに国公立文系と私立文系に分かれます。なお、次期学習指導要領実施に向けて新カリキュラムを策定中で、2021年度入学生の系選択の枠組みや各教科の単位数は、ここに記載のものとは異なる場合があります。

#### ●2年文系⇒3年国公立文系 「さまざまな教科をバランスよく履修し、総合力をアップします」

数学を2年次で6単位、3年次で6単位履修します。また、共通テスト対策として理科を2年次で2単位、3年次で2単位履修します。地歴科では日本史B、世界史Bのいずれか一方の3単位履修に加え、日本史A、世界史概説、地理A（実質的内容はいずれもB科目）のいずれか一つを共通テストの2科目めとして選択することができます。また、国公立二次試験で、地歴2科目目を課す大学、論述・小論文・自由英作文を課す大学の志望者には3年次の個別指導で対応します。

#### ●2年文系⇒3年私立文系 「国・英・地歴などの文系科目に重点をおいて集中的に学習します」

3年次からは、興味ある文系科目の学力を徹底的に伸ばし、難関私立大学に対応できる学力を効率よく身につけます。国語は2年次6単位、3年次8単位が必修です。英語はコミュニケーション英語Ⅲで習熟度別授業を展開し、英語表現Ⅱに加え私文総合英語演習3単位で、2年次合計6単位、3年次合計10単位を履修します。地歴科目は2年次3単位で培った素養をもとに3年次で8単位履修し、集中的に歴史の流れがつかめるようになっています。

#### ●2・3年理系 「国公立および私立の両方に対応したカリキュラムのもとで進路達成を図ります」

2年次は理科7単位、数学6単位、英語6単位、3年次は数学・英語各7単位、理科8単位を履修します。国語は2年次に4単位、3年次に4単位履修し、難関国公立大学の受験につなげます。さらに、地理A（実質的内容はB科目）を2年次に2単位履修し、3年次の選択科目とあわせて共通テストに備えます。

#### ●2・3年芸術系 「専門的な授業を2・3年次に11単位ずつ履修し、芸術大学への進学をめざします」

音楽では、専門のレッスン・ソルフェージュ・理論・音楽史と楽典に分けて専門的に学びます。美術では、絵画（素描、採画、素材研究、美術理論等）とデザイン（色彩演習、立体演習）に分けて専門的に学びます。3年次には、進学のための特別カリキュラムも組み入れ、志望専攻別の授業が行われます。



教科科目	高校1年	高校2年			高校3年					
	共通	文系	芸術系	理系	文系		芸術系	理系	自由選択	
					国公立	私立				
国語	5									
国語総合		3	3	2	3	4	3	2		②現代文演習
現代文B		3	3	2	3	4	3	2		②古典演習
地理歴史	2									
世界史A		*1 ②			*1 ⑤	*1 ⑤				④共通テスト世界史B
世界史概説										
世界史B		③ ② ③			⑤	⑤				④共通テスト日本史B
日本史A										
日本史B										
地理A			2	2						②地理(系統)
地理B										④共通テスト地理B
世界史B A A史										
日本史B 近世史										
公民										
倫理		2	2	2						②共通テスト倫理
政治・経済	2									②共通テスト政治・経済
数学										
数学Ⅰ	3									
数学Ⅱ		3		4						
数学Ⅲ									④	②数学Ⅲ上級
数学A	3									
数学B		3		2						
数学Ⅱ演習					③				④	
共通テスト数学Ⅰ					③					
数学B演習					③				③	
共通テスト数学B					③				③	
数学演習									③	
理科										
物理基礎	2									
物理										
化学基礎	2	1								
化学基礎演習					1					
化学				4					4	
生物基礎	2	1								
生物基礎演習										
生物					1					
保健体育										
体育	2	2	2	2	3	3	3	3		
保健	2									
芸術										
音楽Ⅰ	②									②ソルフェージュ
美術Ⅰ	②									④美術
音楽Ⅱ										
美術Ⅱ										
音楽Ⅲ										
美術Ⅲ										
音楽専門										
美術専門										
美術・デザイン史										
外国語										
コミュニケーション英語Ⅰ	4									
コミュニケーション英語Ⅱ		4	4	4						
コミュニケーション英語Ⅲ					4	4	4	4		②英語読解記述演習
英語表現Ⅰ	2									
英語表現Ⅱ		2	2	2	3	3	3	3		
私文総合英語演習							3			
家庭			2	2	2					
家庭基礎										
情報			2	2	2					
社会と情報										
総合的な探究の時間	1	1	1	1						
総合的な学習の時間					1	1	1	1		
合計	34	34	34	34	30	30	28	30		芸系0~6 国文系・私文系・理系0~4

※○印は選択科目です。教育課程は変更することがあります。

\*1 高校2・3年次文系生徒の地歴選択：世界史・日本史・地理のうち2科目履修します。高校2年次に3単位履修した科目を3年次に国公立文系では5単位、私立文系では8単位(5+3)履修します。高校2年次に2単位履修したA科目は、必要に応じ、高校3年次に同一B科目を自由選択科目(4単位)で履修します。

\*2 高校2年次理系の物理・生物は高校2・3年次に同一科目を履修します。

\*3 高校2・3年次の音楽・美術は同一科目を履修します。

### 約8万冊の蔵書と充実した環境

蔵書数は約8万冊。毎月約200冊を新規購入し、生徒の知的好奇心を刺激します。閲覧コーナーはグループ学習向き（54席）、講義型の授業向き（48席）の2か所に分かれ、フレキシブルに多様な利用、ニーズに応えられる作りになっています。靴を脱いで足を伸ばして利用できるブラウジングエリアは、冬は床暖房で暖かく生徒に人気のコーナーです。

通常の貸出は、図書5冊、雑誌3冊、CD2点でいずれも2週間借りられます。年に2回の読書週間や長期休暇前など特別貸出期間は、貸出無制限で好きなだけ借りることができます。

### 生徒一人ひとりの学びをバックアップ

本校では授業でも図書館を積極的に活用しています。自分のiPadやPCで資料を検索したり、Webサイトにアクセスするなど図書情報と電子情報を併用する中で、メディアリテラシーを高め、多様な考え方やものの見方に触れ、豊かな思考力と想像力を育てていきます。レファレンスや読書相談は専任の司書教諭が対応しています。

図書館資料の詳細や貸出状況などは、図書館のホームページにアクセスすれば、いつでもどこでも調べることができます。また、図書館に所蔵のないものは購入希望を出すことができますので、多くの生徒が利用しています。

● 吉祥女子中学・高等学校図書館ホームページ <https://kichijo-joshi.opac.jp/>

## 読書推進に向けての取り組み

### ● 読書週間

6月と11月に読書週間を設けて全校で読書活動に取り組んでいます。期間中は朝礼前に朝の読書時間を設けて各自が読みたい本を持参して教室で静かに読む時間としています。

### ● 読書への<sup>こみち</sup>径

教員から生徒に薦める本を紹介したブックリストで、毎年夏休み前に発行します。テーマ別図書、教科別図書、巻末特集の3部構成でバラエティに富んだ内容になっています。

### ● 読み聞かせ・ビブリオバトル

中学1年生は授業の中で読み聞かせやビブリオバトル（書評合戦）などに取り組んでいます。様々な読書活動を通じて積極的に読書に向かう態度を身につけていきます。

### ● Kichijo Library Press

生徒図書部員が作成する広報紙で、毎月中学・高校別に発行しています。新着図書案内をはじめ、話題の作家紹介、クラス別貸出状況、貸出上位者などさまざまな情報を提供しています。

### ● 図書部員のおすすめ新書ブックガイド

新書が扱うテーマは社会問題から歴史、科学、スポーツ、芸能、人生の指南書など知的好奇心をくすぐるものがたくさんあります。読書の幅を広げようという目的で生徒図書部員が発行してします。

## I-07 ICT機器の活用

### クラウドをコミュニケーションツールに活用

生徒がクラウド活用の知識と技能を身につけ、社会で自立するために活用できるようにするとともに、学校からの情報を保護者に確実に伝達することを目的として、クラウドを学校の公式コミュニケーションツールとして活用しています。「G-Suite for Education」アカウントを生徒・保護者に配布し、学校から家庭への連絡や情報共有、各種行事の出欠確認や参加申込、部・クラブ活動のスケジュール共有などに利用しています。また、生徒用として「Office365」アカウントを配布し、個人所有のiPadやPCでもオフィス系アプリを無償で活用できるようにしています。

### パソコン室はいつでも使いやすく

パソコン室にはWindows PC 50台を備えています。授業以外に昼休みと放課後は自由に活用できるようになっており、課題レポートの作成や調べもの、部・クラブ関係の書類作成で活用する生徒たちでいつも活気があります。開室中は生徒IT部員および情報科の教員が活用をサポートします。また、CBT (Computer Based Testing) に対応できるようタイピング用ソフトウェアを各種用意し、ホームポジション・タッチタイピングの習得を推奨しています。

### 学び方のスキルと情報モラルの習得

情報の学習は中学1年次、中学3年次、高校2年次と体系的に行います。中学1年次は、図書館やパソコン室を使って課題解決の手法や発表の仕方を学びます。疑問に思ったことを資料で調べて考え、生徒同士で協働する活動を通して論理的な思考と表現を持つようになります。また、インターネット上のコミュニケーションのあり方、個人情報とプライバシーの重要性などもあわせて考えていきます。



## I-08 補習・講習・勉強合宿

### 補習

中学校では学習に遅れが見られる生徒を対象に数学・英語の補習を週1回ずつ、放課後に30名～40名ほどで行っています。各教科2～3人の教員が担当し、定期考査ごとに入れ替えがあります。

### 教養講座

夏休み前の自宅学習期間に、関心や興味を持っていることをさらに深めたり、視野を広げたりするための教養講座を設けています。「社会(生き方)を知る」「職業を知る」「学問を知る」という3つの柱からなるプログラムで、原則として学年を問わず希望者を対象にしています。この講座を通して、自分自身のことや社会で起こっていることなどに「気づき」を得て、高校卒業後の進路選択につなげていきます。2020年度は高大連携による出張授業や大学での体験授業、法律・歴史・経済といった専門家の方によるレクチャー、様々な職業やボランティア活動をされている方による経験談、企業研修、大学散歩などを予定しています。

### 2019年度 教養講座設置講座一覧

講座名	講師	対象学年
「オリンピック精神を英語で学ぼう」(all English)	EFアカデミックディレクター(ネイティブスピーカー)	中1～中3
「選手村について英語でプレゼンしよう」(all English)	EFアカデミックディレクター(ネイティブスピーカー)	中1～中3
「フランス文化と歴史」	出版社(白水社)編集者	中1～高3
【外部】Google訪問&研修(1)	Google社	中3
【外部】Google訪問&研修(2)	Google社	高1
「『いのち』の倫理について考える」	早稲田大学人間科学部教授	中1～高3
「X線で見える高エネルギー宇宙」	東京理科大学理学部第一部物理学教授	中1～高3
「一生ものの語彙力を身につけよう!」	辞書編集者・エッセイスト	中1～高3
「外務省・外交官の仕事」	外務省職員(欧州局)	中1～高3
「PS細胞から臓腑をつくる」	東京工業大学生命理工学院教授	中1～高3
【外部】「文学散歩」	本校教員	中1～高3
「大学生シンポジウム」	本校卒業生(大学生)	中1～高3

※教養講座は、夏期休暇前の自宅学習期間中の3日間(午前・午後)にわたって設置しています。

※教養講座の講師は、大学教授、外部専門家、本校教員等になります。

### 講習・勉強合宿

夏休みには、7月下旬から8月中旬までI～VI期に分け、午前・午後に講習が行われます。1つの講座は1日3コマ(1コマ50分)で3日間となります。基礎固めから発展的なレベルまで、分野に細分化した講座や教科横断型の講座など様々な学ぶ意欲に応える講座を開講しています。弱点を補強したい教科やより高いレベルの内容に取り組みたい教科などを自由に組み合わせることで効果的に学習を進めることができます。2019年度は中学講座・高校講座のあわせてのべ170講座程度が設置されました。2020年度の費用は1講座3,000円の予定です。

外部の宿泊施設にて行われる勉強合宿「祥友ゼミナール」は7月に5泊6日で高校2・1年生を対象に約100名の希望者が参加して行われます。授業→復習→確認テストのサイクルを1日の中に組み込むことで深い学びにつなげていきます。また、自ら目標を決め、学習計画を立て、試行錯誤しながら自分と向き合い、自立した学習者になるべく、勉強漬けの6日間を過ごします。2019年度は高2で5講座・高1で1講座が設置されました。2020年度の費用は交通費・宿泊代等を含めて77,000円の予定です。

## 2019年度 夏期講習設置講座一覧

★は、対象が複数学年にまたがる講座

高3講座	
「小論文+要約」講義と演習	
古典演習Ⅰ(和歌)	
古典演習Ⅱ(漢文)	
現代文演習(記述対策)	
戦後アジア史概説	
戦後冷戦史(米ソ対立)	
近現代欧米文化史	
世界史(東洋文化史)	
日本史論述対策入門	
日本文化史	
地誌集中講座①+②	
センター地理演習①	
センター地理演習②	
センター倫理総特訓①	
センター倫理総特訓②	
政治分野の復習①	
政治分野の復習②	
ハイレベル数学Ⅲ【極限・微分(数式)編】	
スタンダード数学Ⅲ【極限・微分(積分)編】	
ハイレベル数学Ⅲ【微分(図形)・積分編】	
スタンダード数学Ⅲ【複素数平面・曲線編】	
ハイレベル数学ⅠAⅡB【図形編】	
スタンダード数学ⅠAⅡB【図形編】	
ハイレベル数学ⅠAⅡB【離散編】	
スタンダード数学ⅠAⅡB【離散編】	
整数問題特講	
理論化学(速度と平衡)	
理論化学(酸化還元反応)	★
理論化学(物質の状態)	
有機化学特講①	
有機化学特講②	
物理入試発展問題演習	
物理電磁気特講	
物理熱波動特講	
2次対策生物①	
2次対策生物②	
英語長文読解(国公立大・発展)	
英語長文読解(国公立大・標準)	
英語長文読解(私立大・発展)	
英語長文読解(私立大・標準)	
英文法・語法・速読演習	
絵画講習①	
絵画講習②	
絵画講習③	
絵画講習④	
デザイン講習①	
デザイン講習②	
デザイン講習③	
デザイン講習④	
理系造形講習	★
地学講座(宇宙と天体)	★

高2講座	
現代文演習	★
古典演習	
古典文法助動詞総復習	★
古代史総特訓(インド・中国編)	
古代史総特訓(ギリシャ・ローマ編)	
数列(応用)	
数列(標準)	
ベクトル(応用)	
ベクトル(標準)	
三角・指数・対数関数(応用)	
三角・指数・対数関数(標準)	
場合の数	★
確率	★
理論化学(酸化還元反応)	★
化学(酸塩基・気体)	
化学基礎補強講座	
物理力学特講(発展)①	
物理力学特講(発展)②	
理系生物演習	
長文読解演習 精読と要約	
長文読解演習 速読と精読	
パラグラフ・ライティング(基礎)	
パラグラフ・ライティング(発展)	
SDGs英語4技能特訓	★
英検対策講座 2～準1級	★
造形講習①	
造形講習②	
理系造形講習	★
物理CS演習・実験探求	★
地学講座(宇宙と天体)	★
現代を知る、未来を考える	★
答えのない問題に挑む	★

高1講座	
現代文演習	★
古典文法助動詞総復習	★
古典文法用言総復習	★
図形と方程式(応用Ⅰ)	
図形と方程式(応用Ⅱ)	
図形と方程式(標準)	
幾何総合演習	★
場合の数	★
確率	★
英語(発展)	
英語(標準)A	
英語(標準)B	
SDGs英語4技能特訓	★
英検対策講座 2～準1級	★
基礎造形講習	
物理CS演習・実験探求	★
地学講座(宇宙と天体)	★
現代を知る、未来を考える	★
答えのない問題に挑む	★

中3講座	
読書と対話	★
記述・要約養成	★
古典文法用言総復習	★
2次関数(応用)	
2次関数(標準)	
2次関数(基礎)	
幾何総合演習	★
中学英文法総復習	
SDGs英語4技能特訓	★
英検対策講座 2～準1級	★
英検対策講座 準2級	★
英語と映像で学ぶ公民権運動	
地学講座(宇宙と天体)	★
現代を知る、未来を考える	★
答えのない問題に挑む	★

中2講座	
読書と対話	★
記述・要約養成	★
古典へのアプローチ	
1次関数	
幾何(基礎)	
代数(基礎)	
英語基礎	
TOEIC Bridge	
英検対策講座 2～準1級	★
英検対策講座 準2級	★
英検対策講座 3級	★
ロボットプログラミング	
答えのない問題に挑む	★

中1講座	
読書と対話	★
記述・要約養成	★
数学	
英語(標準)	
英検対策講座 2～準1級	★
英検対策講座 準2級	★
英検対策講座 3級	★
答えのない問題に挑む	★

※夏期講習は、1講座3時間×3日間で、6期(午前・午後)にわたって設置しています。  
 ※同一内容で複数回、別のタームに設置している講座もあります。一部、6時間×3日間で設置の講座もあります。

## 2019年度 祥友ゼミナール設置講座一覧

高2文系 英語・国語ゼミ	高2理系 数学・物理ゼミ
高2文系 英語・世界史ゼミ	高2理系 数学・生物・英語ゼミ
高2理系 数学・化学ゼミ	高1英語・数学ゼミ

※祥友ゼミナールは、5泊6日で実施。2020年度からは、7月下旬に外部宿泊施設にて実施予定。

# I-09 課外授業

## 2020年度 課外授業講座一覧

※2020年3月時点での予定

講座	曜日	時間	年額授業料	場所	指導者
ピアノ ①30分レッスン ②15分レッスン	月～金	3:50～5:00	①108,900円 ②54,900円	レッスン室④	蓼沼 恵美子
	土	1:15～4:00		レッスン室③	八十嶋 洋子
				レッスン室①	光 枝 まり
				レッスン室①③	小 宮 尚子
				レッスン室③	新 庄 涼子
声 楽 ①30分レッスン ②15分レッスン	月～金	3:50～5:00	①108,900円 ②54,900円	レッスン室⑤	小 川 哲 生
	土	1:15～4:00		レッスン室④	井 上 由 紀
				レッスン室③	鈴 木 秀 和
ヴァイオリン ①個人レッスン ②グループレッスン	金	3:50～5:00	①64,000円 ②44,000円	第二音楽室	前田 みねり
	土	1:15～4:00			鈴木 桂子
フルート ①個人レッスン ②グループレッスン	月	3:50～5:00	①57,600円 ②39,600円	第一音楽室 ソルフェージュ室	大 島 勤 子
	土	1:15～4:00			
トランペット ①個人レッスン ②グループレッスン	水 木	3:50～5:00	①57,600円 ②39,600円	第二音楽室	西 島 祐 子
クラリネット ①個人レッスン ②グループレッスン	水	3:50～5:00	①57,600円 ②39,600円	第一音楽室	村 上 あ づ み
	土	1:15～4:00			
ソルフェージュ	水	3:50～5:00	40,500円	ソルフェージュ室	福 井 香 菜 子
中学美術	土	1:40～5:00	* 38,700円	ア ト リ エ 工 芸 室	森 田 り と 子 木 戸 涼 子
高1造形① ★	木 金 週2回*	3:40～5:30	50,000円		森 田 り と 子 木 戸 涼 子 鈴 木 伊 美 笠 原 出 清 水 亜 虹
高1造形②	土	1:40～5:30	40,000円		
高2造形① ★	木 金 週3回*	3:40～5:30	100,000円		
	土	1:40～5:30			
高2造形②	土	1:40～5:30	40,000円		
高3造形 ★	木 金 週3回*	3:40～5:30	100,000円		
	土	1:40～5:30			
華 道(草月流)	水	3:50～5:00	* 54,900円	多目的室⑨	江 口 玉 枝
茶 道(裏千家)	木	3:50～5:00	* 40,500円	祥文館1階和室	細 淵 宗 世
	土	12:40～4:00			
箏 曲(生田流)	金	3:50～5:00	38,700円	祥文館1階和室	神 崎 歌 子
中国語会話	火	3:50～5:00	36,000円	多目的室②	胡 婉 如
着 付	月	3:50～5:00	34,200円	祥文館1階和室	映 末 以 子
日本舞踊(坂東流)	火	3:50～5:00	38,700円	祥文館1階和室	坂 東 映 舞
バレエ	水	3:50～5:00	54,000円	トレーニングルーム	天 木 真 那 美
中3英会話	火	3:50～5:20	40,000円	多目的室③	メアリー・近山
中2英語外部試験対策	金	3:50～5:20	40,000円		
中3英語外部試験対策	水	3:50～5:20	40,000円		
高校英語外部試験対策	木	3:50～5:20	40,000円		

※年額授業料のほかに各講座、維持費年額1,000円(ピアノは2,000円)がかかります。  
 ※年額授業料欄の\*印は材料費等を含んだ金額です。美術は教材を事前に用意しますのでやむを得ず中退される場合でも、学期末までの教材分は納めていただくこととなります。  
 ※管楽器の個人レッスンは、楽器の準備を含めて約20分です。  
 ※茶道はお道具代として別途約7,000円がかかります。茶道はオリエンテーションの出席者を基に、受講者のお菓子や出席カードを準備します。数の把握が直接授業に影響しますので、必ずオリエンテーションに出席して下さい。  
 ※各講座とも、★印の高1①・高2①・高3造形以外は週1回です。

## I-10 学校生活

### 生徒指導 ～自由な中にも規律ある校風～

本校では、自主自律の精神を育て、自由な中にも規律ある校風のもと、生徒一人ひとりが伸び伸びと自分を生かしていくことが大切であると考えています。この自由にとまなう責任を自覚し、よき個性と自主性を伸ばすことを重視する本校では、画一的な指導は避け、個別指導の形をとります。教員が自分の言葉で生徒の中にある良識に語りかけ、ルールやマナーやまわりの人々との協調性や思いやりを育てていきます。

本校では、この趣旨にそって次の目標をかかげ、各自が誇りをもってこの校風を守り、充実した学校生活をすごすための最小限度の生徒心得を決めています。

1. 自律の精神を育みましょう  
自分のモラルと集団のルールによって責任のある行動をとりましょう。
2. 自主性を育みましょう  
何事にも自ら進んで積極的に取り組みましょう。
3. 自立心を育みましょう  
人にたよらず、人に迷惑をかけず、自分らしく生きぬく力を身につけましょう。

### ●時程表

	平 常	短 縮
予 鈴	8:25	8:25
朝 礼	8:30～	8:30～
1時限	8:40～ 9:30	8:40～ 9:20
2時限	9:40～ 10:30	9:30～ 10:10
3時限	10:40～ 11:30	10:20～ 11:00
4時限	11:40～ 12:30	11:10～ 11:50
昼休み	12:30～ 1:20	11:50～ 12:30
予 鈴	1:15	12:25
5時限	1:20～ 2:10	12:30～ 1:10
6時限	2:20～ 3:10	1:20～ 2:00
終 礼	3:10～	2:00～
完全下校完了	中1は 5:00 まで、中2・3は 6:00 まで	

★試験一週間前の土曜日と同様です。 ※時程は、交通機関の大幅な遅れや台風・大雪等で変更される場合があります。

### ●カウンセリングルーム

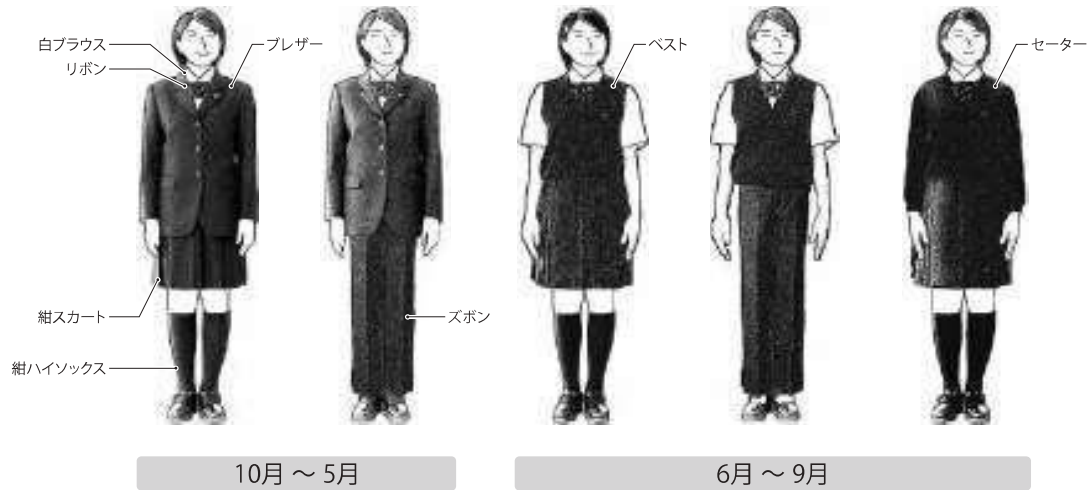
カウンセリングルームでは、専門のカウンセラーが、プライバシーに留意しながら、生徒のカウンセリングを行っています。生徒の利用のみならず、保護者の方々のお子様についての相談もお受けしています。

- [相談日]
- 月曜日から金曜までの毎日＝10:30～17:00
  - 土曜日＝10:30～14:00

## I-11 制服

### 正装〈式典〉

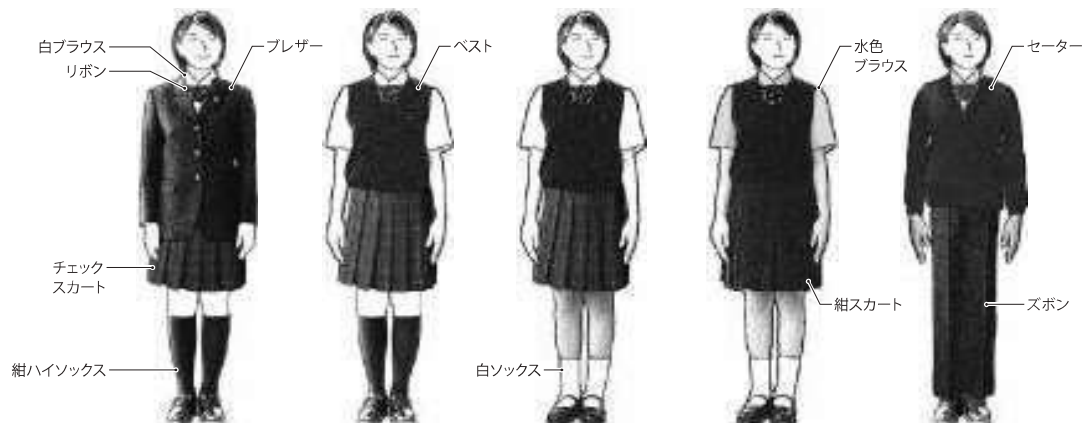
- 白ブラウス、リボン、紺ハイソックスは必ず着用。
- セーターやベストは随時着てよい。



### 平常時

正装に加えて以下の着方が可能。

- ブラウスは白色でも水色でもよい。一年を通じて半袖・長袖どちらを着用してもよい。
- スカートの紺でもチェックでもよい。また紺ズボンでもよい。
- リボンは必ず着用。(但し、夏期クールビズ期間中を除く。)
- セーターやベストは随時着てよい。
- 上着は11月～4月まで登下校時に必ず着用する。
- くつ下は年間を通じて指定紺ハイソックス、夏期及びズボン着用時は指定白ソックスを用いてもよい。冬期(11～3月)は必要に応じて黒タイツを用いてもよい。
- スカートの丈は膝にかかる程度とする。





## I-12 生徒会活動

### 生徒会活動 ～自主自律、連帯感、そして挑戦～

学校生活では、学校行事、ホームルーム、部・クラブ活動をはじめとする生徒会活動等の教科外活動も重要な役割を果たし、日頃の授業や教室からは学ぶことのできない、貴重な体験をしています。各部・クラブ活動の詳細内容は [➡ P.38](#) 以降をご覧ください。

#### ●部活動

総務部（生徒会役員会）を中心に、さまざまな行事を企画運営しています。

総務	文化	出版	生活	図書	放送
園芸	保健	体育	吹奏楽	IT	

#### ●運動系クラブ

バレーボール	ソフトボール	テニス	バスケットボール	弓道	水泳
ダンス	バドミントン	剣道	スキー	卓球	サッカー
陸上					



弓道クラブ



ダンスクラブ



バスケットボールクラブ

#### ●文化系クラブ

演劇	コーラス	文芸	英語	科学	生物
映画研究	ベーシッククッキング	写真	漫画研究	軽音楽・フォークソング	天文
ボイスレスパフォーマンス	アフレコ	書道	歴史	競技かるた	



演劇クラブ



軽音楽・フォークソングクラブ



コーラスクラブ

#### ●同好会

JRC
-----



## 高校1年

### 目標 女性の生き方・職業観の育成・系(文理芸)の選択

- 進路行事
  - ・ 学年集会「大学入学のしくみ」
  - ・ クラスディスカッション…「女性の生き方」と「職業観の確立」
  - ・ 学部学科レポート作成 [夏課題]
  - ・ 文理芸選択説明会
  - ・ 卒業生講演会：社会人として活躍する4名の卒業生を招聘
- 進路ガイダンス2回 (4月・10月)
- 「吉祥進学」等による学習方法・受験情報・進路行事報告等の提供
- 「ADVANCE」による大学進学対策情報の提供
- 外部模試3回 … ベネッセ2回 (7月・11月) / 河合塾1回 (2月)

## 高校2年

### 目標 学部学科の選定・第一志望校の設定

- 進路行事
  - ・ 大学レポート作成 [夏課題]
  - ・ 選択科目説明会
  - ・ 卒業生を囲む会 (2回)：現役大学生・大学院生による分科会形式
- 進路ガイダンス3回 (5月・10月・2月)
- 「吉祥進学」等による学習方法・受験情報・進路行事報告等の提供
- 「ADVANCE」による大学進学対策情報の提供
- 外部模試3回 … ベネッセ2回 (7月・11月) / 河合塾1回 (2月)

## 高校3年

### 目標 進路目標の達成

- 文化人による講演会 (様々な分野で活躍する女性による講演会)
- 進路ガイダンス5回 (5月・9月・10月・1月・3月)
- 「吉祥進学」等による学習方法・受験情報・進路行事報告等の提供
- 「ADVANCE」による大学進学対策情報の提供
- 外部模試6回… 駿台・ベネッセ2回 (9月・10月) / 河合塾4回 (4月・5月・10月)

※各課題(レポート)は文化祭(吉祥祭)展示のほか、HRでのプレゼンテーション、ディスカッションなどに利用します。

[本校の卒業生数 2020~2016年]

系統	年度		2020	2019	2018	2017	2016
	合格	現役					
文芸系	123	133	149	118	124		
理系	135	118	114	133	124		
合計	258	251	263	251	248		

[本校の大学別合格者数 2020~2016年]

[国公立大学]

大学名	年度		2020	2019	2018	2017	2016
	合格	現役					
帯広畜産大	0	0	0	0	0	0	0
北海道大	1	1	2	2	3	1	4
弘前大	1	0	1	1	1	0	0
岩手大	0	0	1	1	0	0	0
東北大	2	2	0	0	3	3	2
秋田大	0	0	0	0	0	0	1
山形大	1	1	0	0	0	0	1
茨城大	1	1	1	0	1	1	1
筑波大	5	5	3	2	3	3	4
群馬大	0	0	0	0	1	1	0
埼玉大	4	4	0	0	0	3	3
千葉大	7	5	6	4	2	2	7
お茶の水女子大	1	1	3	3	2	2	5
電気通信大	1	0	0	0	2	2	1
東京大	4	3	0	0	3	2	3
東京医科歯科大	5	4	2	2	1	1	3
東京外国語大	3	3	4	4	6	6	4
東京学芸大	3	3	4	4	3	3	2
東京芸術大	0	0	0	0	2	0	0
東京工業大	3	3	1	0	4	2	2
東京海洋大	1	0	2	0	1	0	0
東京農工大	8	7	7	5	9	7	11
一橋大	3	3	4	4	6	4	9
横浜国立大	3	2	3	3	0	0	2
新潟大	0	0	0	0	0	1	0
富山大	0	0	2	0	1	0	0
金沢大	0	0	0	0	0	1	1
福井大	0	0	0	0	0	1	1
山梨大	1	1	2	2	1	0	1
信州大	1	1	0	0	1	0	1
浜松医科大	0	0	0	0	0	1	1
静岡大	1	1	0	0	0	0	0
岐阜大	1	1	0	0	0	0	0
三重大	1	1	0	0	0	0	0

大学名	年度		2020	2019	2018	2017	2016
	合格	現役					
名古屋大	0	0	1	0	0	0	1
京都大	2	1	1	0	0	0	3
京都工芸繊維大	1	1	0	0	0	0	0
奈良女子大	0	0	0	0	0	0	1
大阪大	0	0	0	0	1	1	0
神戸大	0	0	0	0	0	0	1
鳥取大	1	0	2	0	1	1	0
高知大	1	0	0	0	0	0	0
岡山山	0	0	0	0	0	0	0
島根大	0	0	0	0	0	0	1
徳島大	0	0	0	0	0	0	1
広島大	0	0	1	1	1	1	1
九州大	1	0	0	0	1	0	0
宮崎大	0	0	0	0	1	0	0
鹿屋体育大	0	0	0	0	0	0	0
琉球大	0	0	0	0	0	0	0
札幌医科大	0	0	0	0	0	0	1
国際教養大	1	0	1	1	0	0	1
埼玉県立大	1	0	0	0	0	0	0
東京都立大	6	5	8	4	9	5	2
横浜市立大	1	1	0	0	1	1	0
長野大	0	0	0	0	1	1	0
金沢美術工芸大	0	0	0	0	0	0	1
福井県立大	0	0	1	0	0	0	0
静岡県立大	0	0	0	0	1	0	0
愛知県立芸術大	0	0	0	0	0	0	1
京都府立医科大	1	0	0	0	0	0	1
福島県立医科大	0	0	0	0	0	0	1
大阪市立大	0	0	0	0	1	1	0
公立鳥取環境大	0	0	0	0	1	1	0
国立看護大	0	0	1	0	2	2	1
防衛大	1	1	0	0	1	0	1
防衛医科大	2	0	3	1	1	0	0
海上保安大	0	0	0	0	1	1	0
計	81	62	67	44	80	55	90

[私立大学 その1] \*は推薦指定校

大学名	年度		2020	2019	2018	2017	2016
	合計	現役					
酪農学園大	3	2	0	0	1	1	1
岩手医科大	1	0	1	0	1	0	1
東北医科薬科大	4	2	1	0	0	1	0
国際医療福祉大	5	2	5	3	2	0	5
獨協医科大	2	0	0	0	0	0	0
跡見学園女子大	9	8	4	4	0	0	0
埼玉医科大	3	2	3	0	2	0	4
獨協大	2	2	1	1	0	0	1
日本薬科大	1	1	2	1	0	0	0
東京医療保健大	3	2	0	1	1	0	3
亜細亜大	2	0	4	4	0	0	1
青山学院大	23	22	25	21	25	24	19
大妻女子大*	9	9	1	1	0	0	1
桜美林大	2	2	1	1	0	0	0
学習院大	13	12	17	15	12	12	5
北里大*	17	13	16	13	15	14	12
共立女子大*	6	6	4	4	0	0	3
杏林大	8	5	7	6	10	6	23
慶應義塾大*	58	48	42	33	36	29	37
工学院大*	12	10	19	18	5	4	2
国際学院大*	4	3	10	8	3	3	5
国際基督教大*	1	1	7	6	9	8	6
駒形大	7	6	10	9	6	5	7
白百合女子大	5	3	4	2	6	6	2
芝浦工業大*	34	28	50	42	27	21	20
順天堂大	9	7	9	7	7	3	5
上智大	42	38	36	31	41	37	50
昭和	5	3	7	3	5	5	9

大学名	年度		2020	2019	2018	2017	2016
	合計	現役					
昭和女子大*	17	17	5	3	3	3	4
昭和薬科大*	5	4	2	1	0	0	4
女子美術大*	5	5	2	1	1	0	0
成蹊大*	29	23	6	4	13	9	9
成城大*	11	10	6	3	9	9	10
聖路加国際大	1	1	3	3	1	1	2
専修大	7	7	11	9	6	6	10
多摩美術大	11	11	26	24	12	10	4
中央大*	95	74	56	48	47	42	35
津田塾大*	15	11	16	16	21	20	10
帝京大	10	9	11	7	9	7	4
東海大*	4	3	5	3	5	4	7
東京医科大	7	5	1	0	3	1	7
東京音楽大	1	0	0	0	0	0	1
東京工科大*	3	1	10	2	2	1	4
東京慈恵会医科大	4	3	4	2	3	1	1
東京女子大*	65	56	48	44	32	29	53
東京女子医科大	7	4	2	2	0	0	8
東京造形大	2	2	7	7	6	6	0
東京電機大*	14	11	13	9	2	1	5
東京農業大*	23	22	45	31	35	29	25
東京薬科大*	8	6	10	10	7	5	9
東京理科大*	58	49	73	56	50	36	54
東邦大*	17	13	11	7	11	4	6
東洋大*	38	31	25	19	23	17	17
日本大*	44	35	40	22	56	44	32
日本医科大	5	4	4	1	1	0	5
日本獣医生命科学大	4	3	4	0	3	3	1

[私立大学 その2] \*は推薦指定校

大学名	2020		2019		2018		2017		2016	
	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役
日本女子大*	39	35	35	29	35	32	33	30	28	28
法政大*	70	61	57	46	49	40	56	50	64	56
星薬科大	9	6	9	8	6	5	6	3	6	4
武蔵大	5	5	7	7	2	2	4	3	7	7
東京都市大*	22	22	13	7	5	4	5	5	17	17
武蔵野美術大*	23	23	29	27	29	27	19	16	36	35
武蔵野大*	23	15	19	13	14	14	5	5	8	8
明治大*	123	99	93	75	95	77	115	100	122	102
明治学院大	11	10	3	3	11	11	9	9	7	7
明治薬科大*	14	8	6	6	8	4	7	7	4	4

大学名	2020		2019		2018		2017		2016	
	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役
立教大*	52	48	61	51	71	61	54	50	82	73
早稲田大*	88	73	71	56	60	52	79	70	103	89
麻布大*	3	3	4	1	4	4	3	3	2	2
同志社大	5	3	5	4	0	0	0	0	4	2
立命館大*	1	0	4	4	3	3	4	3	3	1
愛知医科大	1	0	0	0	2	1	1	1	0	0
京都先端科学大	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
京都橋大	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
甲南大	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
その他私立大	51	36	50	37	53	46	54	42	75	53
合計	1343	1106	1198	942	1024	851	1001	868	1191	999

[指定校推薦入試合格者数(抜粋)]

年度	2020		2019		2018		2017		2016	
	合格	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役
早稲田大	4	4	4	4	2	2	1	1	3	3
慶應義塾大	3	3	3	3	1	1	1	1	1	1
東京理科大	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8	8	7	7	3	3	2	2	4	4

[医学部医学科合格者数]

年度	2020		2019		2018		2017		2016	
	合格	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役
国公立大	14	9	7	2	7	4	15	12	12	2
私立大	62	33	37	14	25	4	59	25	37	14
合計	76	42	44	16	32	8	74	37	49	16

2020年度合格 弘前1 山形1 筑波2 千葉1 東京医科歯科3 山梨1 信州1 岐阜1  
鳥取1 京都府立医科1 岩手医科大1 東北医科薬科大1 国際医療福祉大4  
獨協医科大2 埼玉医科大3 北里大3 杏林大2 慶應義塾大2 順天堂大6 昭和大4  
帝京大4 東京医科大7 東京慈恵会医科大2 東京女子医科大6 東邦大6 日本大2  
日本医科大5 愛知医科大1 福岡大1 防衛医科大学校1 (国公立大に含む)

[本校の現役大学進学者数 2020~2016年 海外大含む]

年度	2020	2019	2018	2017	2016
文芸系	109	116	128	103	111
理系	107	87	69	94	92
合計	216	203	197	197	203

[本校の現役大学別進学者数 2020~2016年]

[国公立大学]

大学名	2020		2019		2018		2017		2016	
	合格	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役
北海道大	1	1	2	2	3	1	4	3	2	1
弘前大	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0
東北大	2	2	0	0	3	3	2	2	1	0
山形大	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
茨城大	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0
筑波大	3	3	3	2	2	2	4	4	7	7
群馬大	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
埼玉大	1	1	0	0	0	0	3	3	2	0
千葉大	7	5	5	3	2	2	6	6	2	1
お茶の水女子大	1	1	3	3	2	2	3	3	1	0
電気通信大	1	0	0	0	1	1	1	1	2	2
東京大	4	3	0	0	3	2	3	2	5	2
東京医科歯科大	3	3	2	2	1	1	3	2	0	0
東京外国語大	2	2	3	3	5	5	4	4	2	2
東京学芸大	2	2	3	3	3	3	2	2	3	3
東京芸術大	0	0	0	0	2	0	0	0	4	3
東京工業大	3	3	1	0	4	2	2	2	0	0
東京海洋大	0	0	2	0	1	0	0	0	2	2
東京農工大	6	5	6	5	8	6	8	6	9	7
一橋大	3	3	4	4	6	4	9	9	4	4
横浜国立大	3	2	2	2	0	0	2	1	3	1
山梨大	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
新潟大	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
富山大	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0
金沢大	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0

大学名	2020		2019		2018		2017		2016	
	合格	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役
福井大	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
信州大	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1
静岡大	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
浜松医科大	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
名古屋大	0	0	1	0	0	0	1	1	1	0
岐阜大	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
三重大	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
京都大	2	1	1	0	0	0	3	2	2	1
京都工芸繊維大	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1
大阪大	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
神戸大	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1
鳥取大	1	0	2	0	1	1	0	0	0	0
広島大	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0
徳島大	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
高知大	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
九州大	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮崎大	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
国際教養大	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0
東京都立大	4	4	5	3	5	3	0	0	5	5
横浜市立大	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
福島県立医科大	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
京都府立医科大	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0
大阪市立大	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0
その他国公立大	0	0	1	1	5	4	5	4	9	4
合計	62	49	52	36	65	47	77	64	70	48

[私立大学]

年 度	2020		2019		2018		2017		2016	
	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役
酪農学園大	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1
岩手医科大	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
国際医療福祉大	1	0	1	1	0	0	1	1	0	0
獨協医科大	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
跡見学園女子大	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
埼玉医科大	1	1	3	0	0	0	4	0	2	2
獨協大	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
東京医療保健大	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青山学院大	4	4	1	1	5	5	3	3	3	3
大妻女子大	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0
桜美林大	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
学習院大	1	1	4	4	2	2	1	1	2	1
北里大	5	4	4	4	1	1	1	1	2	2
共立女子大	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0
杏林大	3	2	3	2	2	2	2	1	1	1
国立音楽大	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0
慶應義塾大	28	25	24	20	21	19	18	15	16	13
工学院大	1	1	2	2	1	0	0	0	3	2
國学院大	0	0	2	1	1	1	2	2	0	0
国際基督教大	0	0	3	3	4	4	3	3	3	3
駒澤大	0	0	0	0	1	0	2	2	0	0
白百合女子大	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0
芝浦工業大	4	4	3	3	2	1	2	2	1	1
順天堂大	2	1	2	2	2	1	1	1	1	0
上智大	4	3	10	9	7	7	8	7	5	5
昭和 大	1	1	3	1	1	1	2	2	2	1
昭和女子大	2	2	0	0	0	0	0	0	3	2
昭和薬科大	1	1	1	0	0	0	1	1	0	0
女子美術大	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
成蹊大	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1
成城大	1	1	1	0	2	2	2	2	0	0
聖心女子大	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0
聖路加国際大	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0
専修大	0	0	3	2	1	1	0	0	1	1
玉川大	0	0	0	0	2	2	0	0	1	1
多摩美術大	2	2	9	9	2	1	1	1	0	0
中央大	7	6	8	5	7	7	2	2	9	7
津田塾大	1	0	2	2	3	2	1	1	1	1

年 度	2020		2019		2018		2017		2016	
	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役
帝京大	3	3	3	2	1	0	1	0	2	1
東海大	0	0	2	1	1	0	0	0	1	0
東京医科大	4	2	1	0	1	0	4	1	0	0
東京音楽大	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京経済大	0	0	1	0	1	1	1	0	0	0
東京工科大	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0
東京慈恵会医科大	1	1	2	2	2	1	1	1	3	1
東京女子大	9	8	5	5	6	6	4	4	4	4
東京女子医科大	0	0	1	1	1	0	3	1	1	1
東京電機大	2	1	0	0	0	0	1	1	1	1
東京農業大	2	2	4	3	5	4	2	2	1	0
東京薬科大	1	1	0	0	1	0	3	3	3	3
東京理科大	14	13	10	9	11	9	6	6	9	7
桐朋学園大	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0
東邦大	1	0	3	1	3	0	2	2	0	0
東洋大	3	2	4	3	1	1	2	1	3	2
日本大	4	3	5	3	5	4	5	4	5	3
日本医科大	0	0	1	0	1	0	3	0	1	0
日本獣医生命科学大	2	1	1	0	1	1	0	0	0	0
日本女子大	9	7	5	5	4	4	3	3	2	2
法政大	2	1	7	4	6	5	5	4	10	9
星薬科大	2	1	3	2	0	0	2	2	4	4
東京都市大	1	1	1	1	0	0	0	0	2	2
武蔵野美術大	5	5	4	3	8	7	6	4	7	7
武蔵野大	0	0	1	1	1	1	0	0	1	1
明治大	16	14	10	8	13	10	14	12	16	15
明治学院大	1	1	2	2	1	1	1	1	0	0
明治薬科大	3	1	2	2	1	1	1	1	1	1
立教大	5	4	12	10	4	3	5	5	6	3
早稲田大	27	22	23	19	28	25	23	20	32	31
麻布大	1	1	2	0	1	1	2	2	0	0
聖マリアンナ医科大	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1
同志社大	0	0	2	1	0	0	1	0	0	0
立命館大	0	0	2	2	0	0	0	0	1	0
京都先端科学大	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
京都橘大	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
甲南大	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
その他私立大	0	0	3	0	6	3	2	1	9	6
合 計	203	165	219	166	184	150	164	133	184	153

## I-14 国際交流

本校は1976年にアメリカ・マサチューセッツ州ボストン近郊にある私立の名門校ウォルナット・ヒル・スクール(WHS)と姉妹校関係を結んで以来、オーストラリア、カナダ、中国、韓国、ベトナムにそれぞれの交流の輪を広げ、総計九つの姉妹校・パートナーズスクール・友好校を持つに至りました。

本校の海外交流はこれらの姉妹校・友好校との交流を中心に行われてきました。特に高校生を対象にした夏休みの短期留学は当初アメリカのWHSから始まり、2004年より現在のオーストラリアのニューイングランド・ガールズ・スクール(NEGS)、2015年より、イプスウィッチ・ガールズ・グラマースクール(IGGS)に移っています。約40年間に1,400名を上回る生徒が参加し、更に引率した教員の数も100名を超えます。またここ数年、オーストラリアのIGGSとカナダのクイーン・マーガレット・スクール(QMS)、アメリカのミス・ポーターズ・スクール(MPS)を中心に10名程度が一年留学しています。

### ●カリキュラムに含まれているもの

#### ●カナダ語学体験ツアー

中学3年生を対象にホームステイを中心とした語学研修ツアーで、毎年秋に行われます。姉妹校QMS・現地公立高校訪問、ビクトリアやその近郊での4泊5日のホームステイ、ビクトリア観光等を含む8泊9日のツアーです。英語・英会話の授業を中心に入念な事前学習を経て実施します。費用は約41万円です。

### ●希望者対象のツアー

#### ●オーストラリアセミナー

高校生を対象として、夏休みに実施しています。オーストラリアのIGGSで約2週間の英語研修を行うセミナーです。費用は約57万円です。

#### ●アジア研修ツアー

高校生を対象として、春休みに実施します。ベトナムやマレーシアを約1週間訪れ、現地の人々と交流します。費用は約21万円です。

### 1年留学の制度(高校生のみ対象)

本校では、10か月以上12か月以内の期間、高校生が海外の高校(正規の後期中等教育機関)に在籍し、学習を希望する場合は、1年間の留学を許可する制度があります。1年留学には、**帰国後に留学出発時の同級生の学年に復帰する「特認」留学と、帰国後に1学年下の学年に所属する「休学」留学**の2種類があります。また、留学先は基本的には英語圏にある本校姉妹校のNEGS、QMS、IGGS、MPSとなりますが、本人、ご家庭の責任のもとに選択された、外部団体の斡旋による留学先、または全て個人の手続きによる留学先への留学も可能です。

姉妹校への留学を希望する場合や、外部団体または個人による留学で特認留学を希望する場合は、外部英語試験のスコア提出と、11月下旬に本校の定める留学テストに合格する必要があります。

### ●特認扱いの留学と休学扱いの留学

#### (1) 特認扱いの留学

海外での留学終了後、本校に戻ってからは、次の学年に在籍し、3年間の高校生活が吉祥で2年、海外で1年という形になります。留学中の単位を27～30単位まで本校の単位として認定します。

## (2) 休学扱いの留学

海外での在籍期間を本校では休学扱いとし、海外の留学終了後は、留学出発時の学年への在籍となります。吉祥で3年間フルに高校生活を送りたいと考える場合は、この形となります。留学中の単位は本校の単位として認定されません。

### ●留学に際しての注意

留学中は各学校の正規授業を受けます。英語力に応じて、英語を第一言語としない生徒が受講する英語の授業(ESL、ELL等)を追加受講する場合があります。なお、外部団体による公立高校への留学は、団体により異なりますが、学費は無料・滞在はホームステイで無償か有償のため、費用は安く抑えられるというメリットがあります。ただし、一般的には、どの学校・どの家庭かは直前までわかりません。

留学中の滞在は全て寮となります。ただし、長期休暇期間はその限りではありません。

### 1年留学の留学先(姉妹校・パートナーズスクール)紹介

※2019年度の情報です。※留学期間は、実際の出発日・帰国日ではありません。

#### ●Queen Margaret's School(QMS)

カナダ、ブリティッシュ・コロンビア州ダンカン市にある私立共学校。留学期間は9月1日～翌年7月20日(吉祥の2学期から翌年度1学期)。

一年間の学費・寮費・食費などの費用は67,000CAD(1CAD=90円として約600万円)。全体の費用から例年は、「吉祥割引」があります。個人負担は約460万円程度となります。現高2生が4名留学中、昨年度は6名留学しました。コンピュータでオンライン事前英語テスト(時間制限付)・事前研修があります。

#### ●New England Girls' School(NEGS)

オーストラリア、ニュー・サウス・ウェールズ州アーミデール市にある私立女子校。留学期間は1月8日～同年12月20日(吉祥の3学期から翌年度2学期)。アーミデールはシドニーから飛行機で約70分に位置する教育・文化施設の集まる文教都市です。費用は学費免除・寮費・食費・諸費用等で、58,000AUD(約420万円程度)。昨年度は2名が留学しました。

#### ●Ipswich Girls' Grammar School(IGGS)

オーストラリア、クィーンズランド州イプスウィッチ市にある私立学校。留学期間は1月8日～同年12月20日(吉祥の3学期から翌年度2学期)。吉祥からは2015年度より、夏休み中にオーストラリアセミナーとして実施している、短期語学研修の研修先でもあります。吉祥では2020年度より、日本語を学んでいるIGGS生徒の短期留学の受け入れをする予定です。吉祥の創立80周年を記念して、2018年に姉妹校となりました。費用は学費・寮費・食費・諸費用等で、79,000AUD(約580万円)。(全額自己負担で、値上げの可能性あります。現高2生が2名留学しています。

#### ●Miss Porter's School(MPS)

アメリカ合衆国、コネチカット州ファーミントン市にある私立女子校。留学期間は7月5日～翌年6月10日(吉祥の1学期途中から翌年度の1学期途中)。2019年9月より吉祥からの一年留学生最大2名までの受け入れを開始しました。費用は、学費・寮費・食費・諸経費などで74,000USDのところ、留学奨学金として15,000USDの減免。2019年度は59,000USD(約630万円)の見込みです。選抜方法は2段階で、本校留学テストに先立って、Skypeの英語面接の他、コンピュータ上で時間制限のある英作文のテストがあります。夏休みの現地での事前研修からの参加となります。





### ①New England Girls' School (NEGS)

1895年創立。ニューサウス・ウェールズ州アーミデールにある私立女子校です。幼稚園から高校まで備え、広大な敷地内には寄宿舎のほか馬場もあり、正規の授業に乗馬も取り入れています。英国国教会の伝統を受け継ぎながらも、コンピューターコースなどの新しい分野での教育にも力を入れています。スポーツ・課外活動などの諸活動も盛んです。本校とは1981年以来姉妹校関係にあります。毎年1~2名の高校生が1年留学で学んでおり、NEGSの生徒が短期留学で吉祥を訪れることもあります。



### ②Ipswich Girls' Grammar School (IGGS)

1891年創立。クイーンズランド州にある私立学校です。中学及び高等学校のほかに附属小学校や幼稚園、保育施設が併設されている一貫教育を行っています(小学生まで男女共学、以後女子校)。2015年度より交流を持ち、高校生を対象とした夏の語学研修を開始しました。ホームステイを経験しながら、研修中はESLや現地の生徒たちと同じ授業に参加します。2020年1月から1年留学が可能になりました。



### ③Walnut Hill School (WHS)

1893年創立。マサチューセッツ州ネイティックにあります。以前は名門女子大ウェルズリー大学への進学準備校として有名でしたが、現在は美術・音楽・演劇・バレエなどの芸術教育で有名です。芸術大学への進学を目指す生徒を世界各国から受け入れていることもあり、ESL(外国語としての英語)教育の充実にも力を入れています。吉祥とは1975年から姉妹校関係にあり、交流を行ってきました。



### ④Miss Porter's School (MPS)

1843年創立。コネチカット州ボストン近郊にある私立女子校です。Jacqueline Kennedy Onassis(ケネディ元大統領夫人)や、Alice Hamilton(女性初のハーバード大学教員)など、各界に女性リーダーを送り出している名門校です。2015年度よりパートナーズスクールとして交流を持ち、吉祥の3学期に約2週間にわたって16名程度の短期留学生在が来校し、吉祥生とともに学校生活を送ります。期間中は、本校生徒宅にてホームステイを行います。2019年7月より1年留学が可能になりました。



### ⑤Queen Margaret's School (QMS)

1921年創立。ブリティッシュ・コロンビア州バンクーバー島ダンカンにある、英国国教会系の私立女子校です。様々な国の留学生を受け入れており、多民族国家のカナダらしい、国際色豊かな学校です。通常の勉強以外にも乗馬や教会合唱隊、さらにディベートやパブリックスピーチなど特色ある教育内容を誇っています。1987年以来姉妹校関係にあります。毎年中学3年生がカナダ語学体験ツアー中の10月に訪問し、セレモニーやランチ、校内ツアーや文化交流会などを通して親睦を深めます。さらに毎年、2~6名の高校生が1年留学で学んでいます。QMSの高校生が短期留学で吉祥を訪れる年もあります。また、本校で英語の能力において優れた成果をあげた中学3年生1名には、QMSよりQMS英語賞が授与されます。2019年9月より男女共学となります。



**⑥北京師範大学附属実験中学** ——— The Experimental High School Attached To Beijing Normal University

1917年創立。懇切丁寧な授業と学生の模範となる質の高い教授を多数擁し、更に「治学厳謹・校風淳朴」(学問追求への厳しさと素朴な校風)で絶えず全国的に名声を博しています。生徒募集を全北京市より統一試験によって行い、合格最低ラインは200点中196点以上という「重点中学」(エリート校)です。1969年、文化大革命以後は共学となり、今日に至っています。本校とは1987年以来姉妹校関係にあります。春休みに中国研修ツアーとして高校生が訪問し、交流を行ってきました。



**⑦ソウル藝術高等学校** ——— Seoul Arts High School

1953年創立。キリスト教精神に基づいて、音楽・美術・舞踊・の早期教育を目標に学校法人梨花学園が創立し、ソウル藝術高校と梨花女子高校がそこに含まれています。芸術の専門的な基礎教育を実施しつつ高等学校において必須教育科目を全部教えることによって芸術と教育との両面にかけて個性と資質を伸張させ、韓国の最高学府ソウル大学に毎年数十名の合格者を出している進学校です。本校とは1986年以来友好校関係にあります。吉祥は、1900年春245名、1990年秋355名、1991年春31名の生徒が韓国研修ツアーの際にこの姉妹校を訪問し、交流を深めました。また、1991年夏には同校の舞踊団が東京公演を行い、更に1993年には吉祥55周年記念行事の一環として視聴覚行事のために再び吉祥を訪れ、吉祥生ならびに保護者の方々の感動を呼びました。



**⑧Junko School** ———

ベトナムのダナン市に近いクアンナム省にある小学校。Junkoという名は、本校卒業生である高橋淳子さんに由来します。高橋さんはアジア経済を学び、アジアの初等教育に貢献したいという志を持っていましたが、若くして急逝しました。彼女の遺志を継ぎ、1995年、遺族が元々あった小学校を改築しJunko Schoolとして開校しました。アジア研修ツアーでベトナム訪問時に交流します。



**⑨Le Quy Don High School** ———

1986年創立の約1,000人の生徒が学ぶ国立の進学校。理系科目・社会科学・人文科学で専門的な教育プログラムを実施しています。外国語は英語・フランス語・日本語の授業が設置されており、約50名の生徒が日本語を学んでいます。アジア研修ツアーでベトナム訪問時に日本語と英語で交流します。

## I-15 キャンパス内の大理石とモットー

本校には5体の大理石像があります。

### ① エベ

“青春の美・青春の花”  
1・2号館エントランスホール



### ② ヴィーナス

5号館2階

### ③ プロヒューモ

“香り”  
6号館ホール

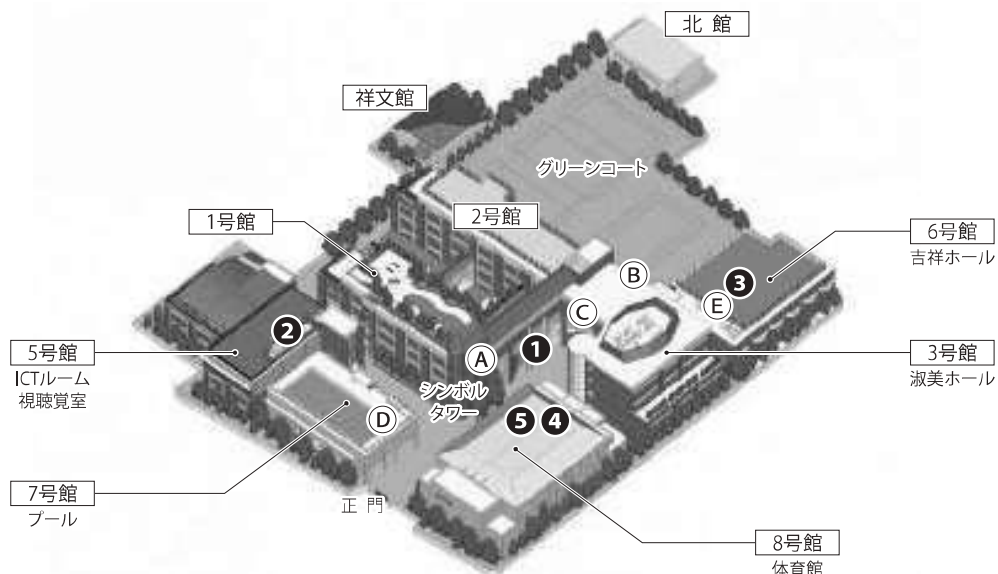


### ④ スコシオ

“躍動”  
8号館1階図書館側

### ⑤ リズヴェーリエ

“目覚め”  
8号館ラウンジ



本校の建物には、次のようなモットーがラテン語で刻まれています。

① VERITAS

“真理”  
1号館シンボルトワー



② OFFICIVM PRAESTA · MCMXXXVIII

“己の責任を果たせ・1938年(創立年)”  
3号館北面

③ SEVERVS TIBI ALIIS FACILIS ESTO · MMIII

“己に厳しく他に優しく・2003年(65周年)”  
3号館南面



④ INGENIVM VERTRUM EXCOLITE

“個性を十分に伸ばしましょう”  
7号館玄関



⑤ WHAT IS ABUNDANT HERE IS THE TRUTH  
HAPPINESS CAN BE YOURS  
IF YOU CHERISH THE TRUTH  
AND MAKE USE OF IT FOR ALL

“溢れ出るものこそが真実である。それを大切に  
し、人のために生かせばあなたは幸せとなろう”  
6号館ロビー



TE TE IPSAM EXERCE

“すすんで自らを鍛えよ”  
富士吉田キャンパス 祥林館

FLAGRA COR IUVENIS

“燃えよ、若き命”  
富士吉田キャンパス 祥友会館

## I-16 2020年度学納金

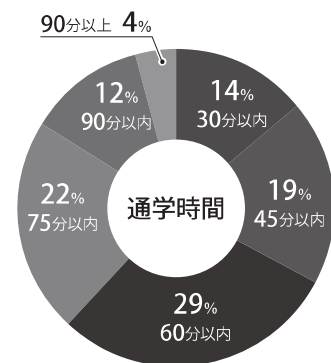
入学手続納入金 ①	入学金 施設拡充費	250,000円 175,000円
	小計	425,000円
学費[年額] ②	授業料 施設維持費 諸経費	448,200円 96,000円 22,800円
	小計	567,000円
合計 (①+②)		992,000円

1. 学費は3期分納とし、ご指定の銀行口座から自動振替となります。
2. 上記の他に、祥美会(保護者の会)入会金5,000円、同年会費16,800円、同特別後援費年額36,000円、生徒会入会金4,000円、同年会費6,000円があります。
3. 教育施設・設備の充実及びその維持のため、入学後、一口5万円、一口以上の寄付(任意)にご協力下さい。
4. 高校進学時には、中学入学時と同様に入学手続納入金を納めていただきますが、入学金のうち50,000円は免除となります。

## I-17 生徒居住地・通学時間

地域	人数
足立区	5
荒川区	11
板橋区	29
江戸川区	15
大田区	7
葛飾区	3
北区	18
江東区	58
品川区	13
渋谷区	21
新宿区	80
杉並区	230
墨田区	6
世田谷区	103
台東区	5
中央区	14
千代田区	6
豊島区	36
中野区	72
練馬区	197
文京区	53
港区	17
目黒区	12
昭島市	5
稲城市	3
青梅市	3
清瀬市	6
国立市	25
小金井市	46

地域	人数
国分寺市	30
小平市	24
狛江市	2
立川市	22
多摩市	3
調布市	28
西東京市	40
八王子市	22
羽村市	1
東久留米市	4
東村山市	16
東大和市	5
日野市	14
府中市	19
福生市	2
町田市	4
三鷹市	46
武蔵野市	86
武蔵村山市	2
朝霞市	4
入間市	5
川口市	6
川越市	3
さいたま市	26
狭山市	7
志木市	10
所沢市	28
戸田市	5
新座市	10



※2019年6月現在

地域	人数
飯能市	2
富士見市	1
ふじみ野市	1
和光市	9
蕨市	2
市川市	11
浦安市	3
船橋市	2
八千代市	1
厚木市	1
海老名市	1
小田原市	1
川崎市	12
相模原市	3
横浜市	4
合計	1627

※2020年4月現在

## I-18 各教科の取り組み

### 基礎学力から大学入試問題を解く力まで

中高6ヶ年を見据えて中高間での重なりをなくし、スムーズかつ着実に学習が進められるようカリキュラム(教育課程)が組まれています。中学では学力の基礎となる国語、社会(地理歴史・公民)、数学、理科、英語には特に多くの時間を配当し、中学3年次の後半からはほとんどが高校の内容に入っていきます。

### 国語

私たちは、「日本語」を通して他者とのコミュニケーションを図っています。「国語」という教科では、この「日本語」で書かれた文章を読み味わいながら、語句の意味を的確に理解し、適切に表現する能力を身につけることを第一の目標としています。「国語力」は、全教科の根幹となります。中1から高1までの4年間に、教科書のみならずさまざまな作品に触れることによって、より深い読解力、思考力、表現力を身につけていきます。「国語」は、近代以降に書かれた文章を読む「現代文」と先人の残した文学の集積を学ぶ「古典」に分かれます。

「現代文」については、検定教科書の他に本校オリジナルテキストの『吉祥読本』を使用します。さらに、中2・中3では高校生向けのテキストである『現代を読むはじめての評論文20選改訂版』を副教材として使い、生徒の学習状況に応じていくつかの作品を扱っています。難度の高い優れた文章を読むことで、読解力や思考力をさらに伸ばせるようにしています。また、一方的に教わるだけでなく自ら探究する姿勢を身につけるために、図書館での資料収集やグループ学習の機会を設け、読書も奨励しています。

「古典」については、中1から百人一首をはじめ「古文」、「漢文」を積極的に取り入れ、音読を重視しながら現代につながる日本文化の礎を自然に感じることができるよう配慮しています。中3では適宜高校生向けのテキストである『古典文法ノート読解演習編』を副教材として使い、現在まで価値が認められてきた優れた文章を読むことで、読解力や思考力をさらに伸ばせるようにしています。

高1では、将来いずれの方面に進むにしても必要な内容を総合的に学びます。高2からは、それぞれの進路に応じた授業を展開します。高3では、問題演習を多く取り入れ、大学入試に対応できる力を養います。また、新聞記事や各種評論文にも目を向けて幅広く知識を蓄え、小論文にも対応できる力を身につけられるよう工夫をしています。

#### 使用教科書

■中1～中3 『国語』(学校図書)  
『中学書写』(光村図書)

#### 使用副教材

■中1 『原色小倉百人一首』(文英堂)  
■中1～中3 『吉祥読本』(吉祥女子中学・高等学校) 『国語活用資料集』(新学社)  
『的確につかむ文法の学習』(浜島書店)  
『漢検5級～2級 常用漢字の級別学習コンプリート』(京都書房)  
■中2～中3 『現代を読むはじめての評論文20選改訂版』(明治書院)  
『新しい古典文法』(桐原書店)  
『古典文法クリアノート』(尚文出版)  
『ニューエイジ漢文基礎1』(第一学習社)  
■中3 『古典文法ノート読解演習編』(数研出版) 『漢文必携』(桐原書店)

● 中学1年から高校1年までの授業内容

**国 語**

中学1年	現代文 <span style="float: right;">3時間</span>	古 典 <span style="float: right;">2時間</span>
	<p>多くの作品を読み、読解力や表現力を養う。</p> <hr/> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 詩、随筆、説明文、小説（向田邦子、ヘルマン・ヘッセ、芥川龍之介、井伏鱒二など）を読む。</li> <li>● 口語文法の基礎（品詞の種類・用言の活用）を学ぶ。</li> <li>● 漢字テストを実施し、基本的な常用漢字を身につける。</li> </ul> </div> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 百人一首や「竹取物語」「宇治拾遺物語」、故事成語などを学習する。</li> <li>● 和歌の技巧や初歩的な文語文法を学ぶ。</li> <li>● 漢文訓読の基礎を知る。</li> </ul> </div> </div>	

中学2年	現代文 <span style="float: right;">3時間</span>	古 典 <span style="float: right;">3時間</span>
	<p>作品を多様な視点から読み、読解力や思考力を深める。</p> <hr/> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 太宰治、安岡章太郎、葉山嘉樹、芦原義信、加藤周一などの著作を読む。</li> <li>● 口語文法（助詞・助動詞まで）の仕上げをする。</li> <li>● 漢字テストを実施し、徐々に難度の高い常用漢字を身につけ、語彙を増やす。</li> </ul> </div> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 「平家物語」「徒然草」「枕草子」「論語」などを学習する。</li> <li>● 文語文法（用言の活用）を学ぶ。</li> <li>● 漢文訓読について学ぶ。</li> </ul> </div> </div>	

中学3年	現代文 <span style="float: right;">3時間</span>	古 典 <span style="float: right;">2時間</span>
	<p>高校の学習に向けたより高度な内容を学習し、論理的思考力を育み、表現力を養う。</p> <hr/> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 井上ひさし、魯迅、山崎正和、養老孟司、内橋克人などの著作を読む。</li> <li>● 漢字テストを実施し、常用漢字を確実に身につける。</li> </ul> </div> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 「十訓抄」「おくのほそ道」「万葉集」「古今和歌集」「新古今和歌集」「漢詩」「史記」などを学習する。</li> <li>● 文語文法（助動詞）を学ぶ。</li> <li>● 漢文訓読に習熟する。</li> </ul> </div> </div>	

**国語総合**

高校1年	現代文 <span style="float: right;">2時間</span>	古 典 <span style="float: right;">3時間</span>
	<p>より難度の高い内容を学習し、読解力、思考力、表現力を高める。</p> <hr/> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 黒崎政男、芥川龍之介、夏目漱石、國分功一郎、岩井克人、野矢茂樹などの著作を読む。</li> <li>● 漢字テストを実施し、常用漢字を確実に身につけ、語彙を増やす。</li> </ul> </div> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 「徒然草」「伊勢物語」「方丈記」「土佐日記」「枕草子」「十八史略」「史記」などを学習する。</li> <li>● 文語文法（助詞・敬語）を学ぶ。</li> <li>● 漢文の句法に習熟する。</li> </ul> </div> </div>	

## 社会

社会的な問題意識や理解、歴史的な思考力、資料の分析能力、ディベート・ディスカッションなどによる自己表現力、新聞・レポートの作成力など、単なる暗記ではなく、多岐にわたり生徒の能力を高めることを目標としています。

中1・中2では「地理」と「歴史」を並行して学習しますが、基礎的レベルにとどまらず、発展的教材（地理）や独自プリント（歴史）などを用いて、高校の内容にまで踏み込んだ本格的な学習を進めていきます。また、中3では、「地理」と並行して高校レベルの副教材を併用し、現代社会の課題、女性としての生き方、民主政治と人権思想などの分野を学習します。

さらに、高校では、「歴史総合」、「地理総合」、「公共」を全員が履修し、さまざまな分野の知的蓄積を通して、現代社会の諸課題を多目的・多角的に分析・考察します。その上で、進路希望に応じて「日本史探究」や「世界史探究」などを選択して学習し、総合的な社会観の育成を目指します。高3では進路選択に応じて、大学入試レベルにも十分に対応した高度な水準の授業を展開します。

### 使用教科書

中1～中3 『中学生の地理』(帝国書院)

中1～中2 『中学生の歴史』(帝国書院)

中3 『中学生の公民』(帝国書院)

### 使用副教材

中1～中3 『中学校社会科地図』(帝国書院)

『アドバンス中学地理資料』(帝国書院)

中1～中2 『資料カラー歴史』(浜島書店)

中3 『ライブ！現代社会』(帝国書院)※2020年度中3





● 中学1年から高校1年までの授業内容

社会   地理歴史・公民		
中学1年	<b>地理</b> <span style="float: right;">2時間</span>	<b>歴史</b> <span style="float: right;">2時間</span>
	<p>地理分野では、私たちの生きる現代の世界・日本の様子を、まず地理的思考の基礎となる様々なテーマに沿って見渡した後、世界、そして日本の地域ごとに詳しく学んでいく。</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 地球と地図</li> <li>● 世界の自然環境</li> <li>● 国、人、社会</li> <li>● 世界の諸地域（東アジア、東南アジア、南アジア、西アジア、アフリカ）</li> </ul>	<p>歴史分野では、日本の歴史を中心とし、各時代毎にその背景となる世界の歴史にもふれながら、総合的な歴史像をつくりあげることを目指す。</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 古代国家と東アジア 人類の出現～古代の文明／東アジアの中の「倭」／奈良～平安時代の政治と文化</li> <li>● 武家政治と東アジア 鎌倉幕府と元寇／海にひらかれた時代 中世の農村と都市の生活・文化／室町時代</li> </ul>
中学2年	<b>地理</b> <span style="float: right;">1時間</span>	<b>歴史</b> <span style="float: right;">2時間</span>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 世界の諸地域（ヨーロッパ、ロシア、アングロアメリカ、ラテンアメリカ、オセアニア）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 武家政治の発展と世界の動き 室町時代／戦乱から天下統一へ／江戸時代の政治と社会／社会の変動と幕府の対応</li> <li>● 近代日本の歩みと国際社会 開国～明治維新へ／明治近代国家の形成／アジアの日本から世界の日本へ</li> <li>● 現代の日本と世界 世界情勢と大正デモクラシー／第二次世界大戦と日本／戦後の日本と国際社会</li> </ul>
中学3年	<b>地理</b> <span style="float: right;">1時間</span>	<b>公民</b> <span style="float: right;">3時間</span>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日本の自然環境</li> <li>● 地形図を読む</li> <li>● 日本の産業</li> <li>● 日本の社会</li> </ul>	<p>高校レベルの副教材を併用。高1で学ぶ「公共」と連携する。</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 現代社会の課題 地球環境、資源・エネルギー、科学技術と生命、少子高齢化社会の問題などを取り上げる。</li> <li>● 現代の社会と人間の生き方 性教育の一環として女性の生き方とともに社会的な性のあり方についても取り上げる。</li> <li>● 現代の民主政治と憲法 「人権」を柱として、政治における個人と国家、民主政治の歴史、日本国憲法の成立と基本原理について学ぶ。</li> </ul>
高校1年	<b>歴史総合</b> <span style="float: right;">2時間</span>	<b>公共</b> <span style="float: right;">2時間</span>
	<p>歴史総合では世界とそこにおける日本を広く相互的な視野から捉え、近現代の歴史を理解・考察する。歴史の大きな変化に着目し、問いを設け、資料を活用しながら歴史の学び方を習得する。</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 結び付く世界と日本の開国</li> <li>● 国民国家と明治維新</li> <li>● 近代化と現代的な諸課題</li> <li>● 国際秩序の変化や大衆化</li> <li>● グローバル化</li> </ul>	<p>社会に参画する際に選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論・公共的な空間における基本的原理を習得する。「人間と社会の在り方についての見方・考え方」を働かせ、考察、構想する。</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 公共的な空間における人間としての在り方生き方</li> <li>● 公共的な空間における基本的原理</li> <li>● 自立した主体としての社会参画</li> <li>● 持続可能な社会づくり</li> </ul>
<small>※高校1年の内容は、いずれも2022年度からの学習指導要領より抜粋したもので、詳細は未定です。</small>		

## 数 学

柔軟な思考力と物事を多角的に捉える力を養うことを重視し、授業を展開しています。そのために、基本的な知識や計算力の徹底を図り、グラフを用いた図式化や記号化などの方法で条件を整理して問題を解く演習を、多く取り入れています。

中学では、『体系数学』という中高一貫用の教材を使用しながら、授業を進めていきます。このテキストは検定教科書とは単元の配列が異なります。例えば、検定教科書では中1と中2に分けて学習することになっている「文字と式の計算」や「1次方程式・連立方程式」をまとめて学習できるようになっています。このように、先の学習につながる上級学年の内容を積極的に取り入れる中で、重要事項に繰り返し触れ、知識が層をなして積み上がるように工夫しています。

家庭学習用には、『体系数学』に準拠した『PYXIS』という問題集を用意しています。そのため、上記のような順序で授業が進んでも、生徒達は授業内容を家でしっかりと復習することが可能となっています。

中2の3学期には中学の学習内容はすべて終了し、高校の内容に進みます。「どのように問題にアプローチすればよいか」、「どのような解答を書けば読み手に伝わるか」などを、より意識しながら時間をかけて解くことが必要になります。そのため、中2の後半からは『Focus Gold』という参考書も用いて学習を進めていきます。そして中学卒業までには、高1の学習内容がほぼすべて終了します。

高校では、中学で学んだ基礎事項を基盤として、総合力を身につけることを目標としています。文系では高1終了時、理系では高2終了時までには高校の教科書の内容をほぼ終了します。その後は、進路達成に向けた演習を行い、難関校の入試にも対応できる力をつけていきます。また、高2・高3では進路目標別・習熟度別の少人数の授業を実施しています。

### 使用教科書

- 中1～中2 『体系数学 1 代数編』(数研出版)  
『体系数学 1 幾何編』(数研出版)  
『体系数学 2 代数編』(数研出版)  
『体系数学 2 幾何編』(数研出版)  
『高等学校数学 I』(数研出版)
- 中3 『高等学校数学 I』(数研出版)  
『高等学校数学 A』(数研出版)  
『数学 II』(数研出版)

### 使用副教材

- 中1～中2 『PYXIS (代数編 I)』(育伸社)  
『PYXIS (幾何編 I)』(育伸社)  
『PYXIS (代数編 II)』(育伸社)  
『PYXIS (幾何編 II)』(育伸社)  
『4STEP 数学 I + A』(数研出版)  
『Focus Gold I + A』(啓林館)
- 中3 『4STEP 数学 I + A』(数研出版)  
『4STEP 数学 II + B』(数研出版)  
『Focus Gold I + A』(啓林館)  
『Focus Gold II + B』(啓林館)

● 中学1年から高校1年までの授業内容

数 学							
中学1年	数 学 <span style="float: right;">4時間</span>						
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%; text-align: center;">代 数</th> <th style="width: 50%; text-align: center;">幾 何</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <p>計算演習を繰り返し行なうことによって、文字式の扱いに慣れ、演算を速く正確に行うことができるようにする。</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 正負の数</li> <li>● 式の計算</li> <li>● 1元1次方程式・連立方程式</li> <li>● 1元1次不等式・連立不等式</li> <li>● 比例と反比例</li> <li>● 1次関数</li> </ul> </td> <td style="vertical-align: top;"> <p>図形の基本的な性質を学習したのち、「証明」を通して論理的な思考の大切さを理解させる。</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 平面図形の基礎</li> <li>● 空間図形</li> <li>● 図形と合同</li> <li>● 三角形と四角形</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>	代 数	幾 何	<p>計算演習を繰り返し行なうことによって、文字式の扱いに慣れ、演算を速く正確に行うことができるようにする。</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 正負の数</li> <li>● 式の計算</li> <li>● 1元1次方程式・連立方程式</li> <li>● 1元1次不等式・連立不等式</li> <li>● 比例と反比例</li> <li>● 1次関数</li> </ul>	<p>図形の基本的な性質を学習したのち、「証明」を通して論理的な思考の大切さを理解させる。</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 平面図形の基礎</li> <li>● 空間図形</li> <li>● 図形と合同</li> <li>● 三角形と四角形</li> </ul>		
代 数	幾 何						
<p>計算演習を繰り返し行なうことによって、文字式の扱いに慣れ、演算を速く正確に行うことができるようにする。</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 正負の数</li> <li>● 式の計算</li> <li>● 1元1次方程式・連立方程式</li> <li>● 1元1次不等式・連立不等式</li> <li>● 比例と反比例</li> <li>● 1次関数</li> </ul>	<p>図形の基本的な性質を学習したのち、「証明」を通して論理的な思考の大切さを理解させる。</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 平面図形の基礎</li> <li>● 空間図形</li> <li>● 図形と合同</li> <li>● 三角形と四角形</li> </ul>						
中学2年	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%; text-align: center;">代 数 <span style="float: right;">3時間</span></th> <th style="width: 50%; text-align: center;">幾 何 <span style="float: right;">3時間</span></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <p>複雑な文字式を自由に扱うことができるようにし、それらを様々な問題に応用する力を養う。</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 多項式の展開・因数分解</li> <li>● 平方根</li> <li>● 2次方程式</li> <li>● 2乗に比例する関数</li> <li>● 2次関数(高校数Ⅰの内容)</li> </ul> </td> <td style="vertical-align: top;"> <p>自明ではないことから、論理の積み重ねによって証明する力を養い、図形の諸性質を応用する力を育てる。</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 図形と相似</li> <li>● 線分比・面積比</li> <li>● 円</li> <li>● 三平方の定理</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>	代 数 <span style="float: right;">3時間</span>	幾 何 <span style="float: right;">3時間</span>	<p>複雑な文字式を自由に扱うことができるようにし、それらを様々な問題に応用する力を養う。</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 多項式の展開・因数分解</li> <li>● 平方根</li> <li>● 2次方程式</li> <li>● 2乗に比例する関数</li> <li>● 2次関数(高校数Ⅰの内容)</li> </ul>	<p>自明ではないことから、論理の積み重ねによって証明する力を養い、図形の諸性質を応用する力を育てる。</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 図形と相似</li> <li>● 線分比・面積比</li> <li>● 円</li> <li>● 三平方の定理</li> </ul>		
	代 数 <span style="float: right;">3時間</span>	幾 何 <span style="float: right;">3時間</span>					
<p>複雑な文字式を自由に扱うことができるようにし、それらを様々な問題に応用する力を養う。</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 多項式の展開・因数分解</li> <li>● 平方根</li> <li>● 2次方程式</li> <li>● 2乗に比例する関数</li> <li>● 2次関数(高校数Ⅰの内容)</li> </ul>	<p>自明ではないことから、論理の積み重ねによって証明する力を養い、図形の諸性質を応用する力を育てる。</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 図形と相似</li> <li>● 線分比・面積比</li> <li>● 円</li> <li>● 三平方の定理</li> </ul>						
中学3年	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%; text-align: center;">数学Ⅰ <span style="float: right;">3時間</span></th> <th style="width: 50%; text-align: center;">数学A <span style="float: right;">3時間</span></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" style="vertical-align: top;"> <p>さまざまなことがらを体系的に理解させ、初見の問題でも自力で解決する力を養う。1年を通して高校の教科書の内容を扱う。</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/> </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 三角比(高校数Ⅰの内容)</li> <li>● 論理と集合(高校数Ⅰの内容)</li> <li>● 式と証明(高校数Ⅱの内容)</li> <li>● 複素数と方程式(高校数Ⅱの内容)</li> <li>● 整数の性質(高校数Aの内容)</li> </ul> </td> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 場合の数と確率(高校数Aの内容)</li> <li>● データの分析(高校数Ⅰの内容)</li> <li>● 図形と方程式(高校数Ⅱの内容)</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>	数学Ⅰ <span style="float: right;">3時間</span>	数学A <span style="float: right;">3時間</span>	<p>さまざまなことがらを体系的に理解させ、初見の問題でも自力で解決する力を養う。1年を通して高校の教科書の内容を扱う。</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/>		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 三角比(高校数Ⅰの内容)</li> <li>● 論理と集合(高校数Ⅰの内容)</li> <li>● 式と証明(高校数Ⅱの内容)</li> <li>● 複素数と方程式(高校数Ⅱの内容)</li> <li>● 整数の性質(高校数Aの内容)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 場合の数と確率(高校数Aの内容)</li> <li>● データの分析(高校数Ⅰの内容)</li> <li>● 図形と方程式(高校数Ⅱの内容)</li> </ul>
	数学Ⅰ <span style="float: right;">3時間</span>	数学A <span style="float: right;">3時間</span>					
<p>さまざまなことがらを体系的に理解させ、初見の問題でも自力で解決する力を養う。1年を通して高校の教科書の内容を扱う。</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/>							
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 三角比(高校数Ⅰの内容)</li> <li>● 論理と集合(高校数Ⅰの内容)</li> <li>● 式と証明(高校数Ⅱの内容)</li> <li>● 複素数と方程式(高校数Ⅱの内容)</li> <li>● 整数の性質(高校数Aの内容)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 場合の数と確率(高校数Aの内容)</li> <li>● データの分析(高校数Ⅰの内容)</li> <li>● 図形と方程式(高校数Ⅱの内容)</li> </ul>						
高校1年	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%; text-align: center;">数学Ⅰ <span style="float: right;">3時間</span></th> <th style="width: 50%; text-align: center;">数学A <span style="float: right;">3時間</span></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" style="vertical-align: top;"> <p>学んだことがらがどのように利用できるかを考え、より複雑な問題を解決する力を養う。</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/> </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 指数関数と対数関数(数Ⅱの内容)</li> <li>● 三角関数(数Ⅱの内容)</li> <li>● 微分法と積分法(数Ⅱの内容)</li> </ul> </td> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 平面ベクトル(数Bの内容)</li> <li>● 数列(数Bの内容)</li> <li>● 空間ベクトル(数Bの内容)</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>	数学Ⅰ <span style="float: right;">3時間</span>	数学A <span style="float: right;">3時間</span>	<p>学んだことがらがどのように利用できるかを考え、より複雑な問題を解決する力を養う。</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/>		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 指数関数と対数関数(数Ⅱの内容)</li> <li>● 三角関数(数Ⅱの内容)</li> <li>● 微分法と積分法(数Ⅱの内容)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 平面ベクトル(数Bの内容)</li> <li>● 数列(数Bの内容)</li> <li>● 空間ベクトル(数Bの内容)</li> </ul>
	数学Ⅰ <span style="float: right;">3時間</span>	数学A <span style="float: right;">3時間</span>					
<p>学んだことがらがどのように利用できるかを考え、より複雑な問題を解決する力を養う。</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/>							
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 指数関数と対数関数(数Ⅱの内容)</li> <li>● 三角関数(数Ⅱの内容)</li> <li>● 微分法と積分法(数Ⅱの内容)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 平面ベクトル(数Bの内容)</li> <li>● 数列(数Bの内容)</li> <li>● 空間ベクトル(数Bの内容)</li> </ul>						

## 理 科

身近な自然現象に興味を持ち、知識・観察力を活用して、ものごとを科学的に思考できる人間の育成を目指しています。そのため中学から実験・実習を数多く取り入れ、「実体験」から得る情報をもとに思考を発展させ、「得られた結果から科学的に優れた考察を展開できる能力」が身につくよう指導しています。また、実験後のレポート作成を通して、主体的に考察する力を身につけていきます。さらに、進歩の著しい自然科学の分野で重要かつ基礎的な知識を、より効率的に深く学習するため、中学・高校の内容を整理・統合し、中学では必要に応じて高校の内容を取り入れ、中3では高校教科書「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」の内容を扱います。高1までに理科の基本を一通り学習した後、高2以降は各自の進路目標の達成に向けてより発展的な学習につなげていきます。実験の内容もより専門的になり、大学入試問題を解く力に加え自然科学を探究する姿勢を養っていきます。

使用教科書	中1～中3	『新しい科学1年～3年』(東京書籍)
	中3	『物理基礎』(数研出版) 『化学基礎』(実教出版) 『生物基礎』(東京書籍)
使用副教材	中1～中3	『中学の理科 第1分野 物理・化学』(教育開発出版社) 『中学の理科 第2分野 生物・地学』(教育開発出版社) 『グラフィック理科資料集』(新学社)
	中3	『ニューステージ新生物図表』(浜島書店) 『リードα 生物基礎』(数研出版)
	高1	『高1 物理基礎独自作成テキスト』 『高1 化学基礎独自作成テキスト』

### 中学1年生理科実験項目リスト (2019年度)

中学1年では、年間で次のような実験を行っています。2時間連続の授業中に行っていますので、1回の実験で教科書の2回分の内容を含むものもあります。また、必要に応じて演示実験を行っています。(カリキュラムは変更の可能性があります)

#### 1学期

##### 生物分野

- ①ナデシコの観察
- ②イチゴとエンドウの果実の観察
- ③光学顕微鏡、双眼実体顕微鏡の使い方
- ④光合成・呼吸と酸素・二酸化炭素

#### 2学期

##### 地学・化学分野

- ⑤火山灰・火成岩の観察
- ⑥ガスバーナーの使い方
- ⑦いろいろな物質の性質を調べる
- ⑧密度の測定
- ⑨ロウの状態変化
- ⑩ナフタレンの温度変化

#### 3学期

##### 化学分野

- ⑪いろいろな水溶液の性質を調べる
- ⑫ワインの蒸留
- ⑬酸素・二酸化炭素の発生と性質
- ⑭アンモニア・水素の発生とその性質

● 中学1年から高校1年までの授業内容

理 科				
中学1年	1分野 <span style="float: right;">2時間</span>	2分野 <span style="float: right;">2時間</span>		
	<p>化学分野・物理分野の基本的な内容を学習する。ガスバーナーや各種実験器具の使い方など実験の基本操作を習得すると共に、実験レポート・グラフ・表の書き方などの基礎力を養成する。</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 物質の調べ方</li> <li>● 物質の状態変化</li> <li>● 水溶液の性質</li> <li>● 電流と磁界</li> <li>● 力のつりあい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 物質の分類</li> <li>● 気体の性質</li> <li>● 電流の性質・静電気</li> <li>● いろいろな力</li> <li>● 水 圧</li> </ul>	<p>生物分野・地学分野・物理分野の基本的な内容を学習する。顕微鏡の取り扱い方や観察スケッチを通じて、実験操作と実験レポート作成の基礎力を養成する。</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 植物のつくり</li> <li>● 呼吸と光合成</li> <li>● 動物の分類</li> <li>● 地 震</li> <li>● 音と光</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 植物のはたらき</li> <li>● 植物の分類</li> <li>● 火山</li> <li>● 地層と岩石</li> </ul>
中学2年	1分野 <span style="float: right;">2時間</span>	2分野 <span style="float: right;">2時間</span>		
	<p>化学分野・物理分野ともに、基本的な内容を学習しつつ、高校「化学基礎」「物理基礎」の内容を取り入れながら発展的に学習する。実験では、結果を基にした考察を展開する能力を育成する。</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 化学変化(化合・分解)</li> <li>● 物質の分類・分離</li> <li>● 化学結合</li> <li>● 酸とアルカリ</li> <li>● 等速直線運動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 化学の諸法則</li> <li>● 原子・分子・イオン</li> <li>● 化学式と化学反応式</li> <li>● 等加速度直線運動</li> </ul>	<p>生物分野・地学分野を学習する。天気図の作成、天体のモデル実験や動物の形態観察のレポートを通じて、実験操作の能力を高めるとともに深い思考力を養成する。</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 天気とその変化</li> <li>● 天気図</li> <li>● 太陽系と宇宙</li> <li>● 動物のからだのつくりとはたらき</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 水蒸気の変化と雲</li> <li>● 地球・月</li> </ul>
中学3年	1分野 <span style="float: right;">2時間</span>	生物基礎 <span style="float: right;">2時間</span>		
	<p>化学分野では中2で学習した基本事項を復習しつつ、高校「化学基礎」の内容を本格的に学習する。物理分野では高校「物理基礎」の内容を取り入れながら力学分野について基本的な考え方を身につけ、それを応用する能力を育成する。</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 物質の分類・元素</li> <li>● 物質の構成</li> <li>● 力のつりあい(1次元・2次元)</li> <li>● 運動の法則</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 物質の三態</li> <li>● 物質と化学結合</li> <li>● 力の合成と分解</li> <li>● 運動方程式</li> </ul>	<p>高校「生物基礎」の内容を学習する。生物の基本単位である細胞の構造や遺伝子、遺伝のしくみ、生物の体内環境の維持について学ぶとともに、詳細なレポートを作成し、実験結果を基にした考察を展開する能力を高める。</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 生物の多様性と細胞</li> <li>● 生命活動とエネルギー</li> <li>● 遺伝子とその働き</li> <li>● 遺伝の規則性</li> </ul>	
高校1年	物理基礎 <span style="float: right;">2時間</span>	化学基礎 <span style="float: right;">2時間</span>	生物基礎 <span style="float: right;">2時間</span>	
	<p>実験を通して力学に関する法則を導き、理解を深める。特にエネルギーの概念を身につけ、計算を行えるようにする。また、波動や熱とエネルギーについて理解し、計算を行えるようにする。</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 運動の法則・運動方程式</li> <li>● 仕事とエネルギー</li> <li>● 力学的エネルギーの保存</li> <li>● 波動・音波 ● 熱とエネルギー</li> </ul>	<p>物質質量 (mol) の考え方を導入し、化学変化の量的関係について理解を深める。また、さまざまな結晶の結晶格子、酸・塩基の定義、pH や中和反応の量的関係、酸化還元反応について学習する。</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 物質質量と化学変化の量的関係</li> <li>● 物質と化学結合・結晶格子</li> <li>● 酸と塩基</li> <li>● 酸化還元反応</li> </ul>	<p>生物の体内環境の維持について、観察などを通して探求すると共に、そのしくみについて理解する。また、生物の多様性と生態系について理解し、その保全の重要性を学ぶ。</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 生物の体内環境の維持</li> <li>● 生物の多様性と生態系</li> </ul>	

## 英 語

中学は「英語」「英会話」の2つの科目で構成されており、「英語」ではハイレベルテキストを用いて「聴く・話す・読む・書く」を総合的に学び、「英会話」では「聴く・話す」に重点を置いて学びます。「英語」は各学年週5時間、「英会話」は中1・中2が週1時間、中3が週2時間となっています。「英会話」は1クラスを2分割した少人数授業で行い、ネイティブ教員が担当します。中3英会話では秋のカナダ語学体験ツアー時のホームステイに直結した内容などを学びます。中学ではNHKラジオ『基礎英語1～3』を必須とし、毎日英語を聴くことを習慣にします。また、中学各学年で指名制の補習を週1回実施しており、基礎学力の定着をサポートします。

高1からは多読・速読に焦点を当てた長文読解、高2からは抽象性・専門性の高い内容の長文読解や大学入試共通テスト演習等を行っていきます。中学で学んできた英文法を高校ではさらに体系的・発展的に学び、英語で表現する力を養っていきます。高3では習熟度別授業を導入し、到達度に応じた授業を展開します。難関大の入試問題演習などを通して大学入試に十分対応できる高度な学力を身につけると同時に、大学入学以降や社会人になっても役に立つ国際コミュニケーション言語としての英語力を養います。高校の各学年でも少人数でネイティブ教員が担当する授業を設け、英作文やスピーキングなどの活動を行います。

なお、中学入学後に基礎から学習しますので、入学前に特別な準備は必要ありません。小学校での外国語活動や英語の授業を通じ、英語の音声や表現に慣れ親しんでおきましょう。

### 使用教科書

中1～中3 『NEW TREASURE ENGLISH SERIES Stage 1・2』(Z会出版)  
『Revised LANDMARK English Communication I』(啓林館)

### 使用副教材

中1 『NEW TREASURE ENGLISH SERIES Stage 1 文法問題集』  
／ペンマンシップ (Z会出版) ほか  
中2 『NEW TREASURE ENGLISH SERIES Stage 2 文法問題集』(Z会出版) ほか  
中3 『総合英語 be 3rd Edition English Grammar 46』(いっぴな書店) ほか



● 中学1年から高校1年までの授業内容

英 語		
	英 語 <span style="float: right;">5時間</span>	英会話 <span style="float: right;">1時間</span>
中学1年	<p>NEW TREASURE 1を教科書として使用</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>● アルファベット</li> <li>● 名詞の単数・複数</li> <li>● be動詞・一般動詞の用法(現在形・過去形)</li> <li>● 命令文</li> <li>● 疑問詞</li> <li>● 現在進行形</li> <li>● 過去進行形</li> <li>● 未来表現</li> </ul>	<p>NEW TREASURE 1で学んだ文法事項を応用した英会話活動を行いながら、様々な表現を学ぶ。</p>
中学2年	<p>NEW TREASURE 1・2を教科書として使用</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 助動詞</li> <li>● There is 構文</li> <li>● 接続詞</li> <li>● 比 較</li> <li>● 不定詞</li> <li>● 動名詞</li> <li>● 現在完了形</li> <li>● 受動態</li> </ul>	<p>NEW TREASURE 1・2で学んだ文法事項を応用した英会話活動を行いながら、様々な表現を学ぶ。</p>
中学3年	<p>NEW TREASURE 2、LANDMARK I を教科書として使用</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 分 詞</li> <li>● 関係代名詞</li> <li>● 不定詞の発展用法</li> <li>● 現在完了進行形</li> <li>● 過去完了形</li> <li>● 知覚動詞・使役動詞</li> </ul>	<p>NEW TREASURE 2、LANDMARK Iで学んだ文法事項を応用した英会話活動を行いながら、秋のカナダ語学体験ツアーのホームステイ中や姉妹校訪問時に実践できる力を養う。また帰国後は日本や自分のことについて表現する力を養う。</p>
高校1年	<p>コミュニケーション英語 I <span style="float: right;">4時間</span></p> <hr/> <p>LANDMARK I、LANDMARK IIを教科書として使用</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 日本人教員による授業(3時間)： 様々な文法・語法・表現を学びながら読解力を養う。</li> <li>● ネイティブ教員による授業(1時間)： スピーチの作成やエッセイライティング、発表等を通じて、書く力と話す力を養う。</li> </ul>	<p>英語表現 I <span style="float: right;">2時間</span></p> <hr/> <p>総合英語beを教科書として使用</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 文法を体系的に学び、問題演習や和文英訳、英作文を行う。</li> <li>● 文法の知識を定着させる。</li> </ul>

## 保健体育

保健は中1で「心身の発達と心、性の多様性」について、中3では「ケガや病気の予防と精神の健康」について学習します。高1になると本校の保健授業の根幹となる「性とは生である」の理念に基づき、生物学的・科学的・社会的視点から広く知識を習得し、2学期後半からは各自で設定したテーマについての研究を進め、ディベートや研究発表など、生徒参加型の授業となります。体育は、楽しみながら基礎体力を付け、他者と協力していく力を養います。バスケットボール、バレーボール、ネットボール、マット運動、バドミントン、タグラグビー、フットサル、テニス、卓球、水泳、ダンス、剣道など幅広いスポーツに親しむことができます。

## 音楽

中1・2の音楽は、譜面の正しい読み方や書き方及び発声の基本から学びます。器楽はヴァイオリンを取り入れ、丁寧に指導していきます。また鑑賞は、名曲を中心に、音楽史に沿って学習していきます。中3は声楽のみの授業となります。声楽では日本歌曲から入り、イタリア歌曲を原語で歌います。高1は声楽の他、器楽ではヴァイオリンを中心に、ヴィオラやチェロも取り入れ、弦楽合奏に挑戦します。高2からの芸術系では、ピアノと声楽の実技や音楽理論、聴音などを専門的に学ぶことができます。

## 美術

中学では絵画・版画・デザイン・工芸（木彫や陶芸）と幅の広い学習をしますが、カリキュラムはほとんど吉祥オリジナルであることに特色があります。また、課外授業（課外中学美術）を受講することで、様々な表現方法について、さらに深く学ぶこともできます。高校では銅版画や石膏デッサンなど専門性に一層踏み込んだ学習をすることで関心や適性を確かめ、類系選択に繋がる内容となっています。高2からの芸術系では、造形力や創造性を培いながら段階的にレベルアップができるよう、絵画とデザインの授業を組み合わせ、発想を表現に結びつけるプロセスを体験的に学んでいくことになります。

## 技術・家庭／家庭基礎

中学では、衣食住に関して実習を中心に授業内容を定着させ、日常生活で実践できる力を養います。また、消費生活に関するさまざまなトラブルや、環境問題なども身近な問題として考え、木材加工など技術分野についても学習します。高校では、中学で学習した内容を発展させ、調理実習した献立の栄養計算をしたり、材料もフェアトレードの商品から購入して社会とのつながりを考えたりします。これらの学習を通して、実生活に即して考え、理解が深まるような授業展開になっています。

## 情報

中学では、生活に役立つ情報を、コンピュータを使って収集、処理、発信するための基礎的な知識や技能を習得します。また、コンピュータやインターネット利用の際に注意すべきこととして、知的財産と著作権、個人情報の扱いなどを学習し、情報社会の一員としての望ましい態度を養います。高校では、中学での学習を基盤として、情報活用のための知識を深め、より高度な技能を身につけます。デジタル情報の特性や利点を理解し、目的に応じてコンピュータを効果的に活用するための科学的な考え方や方法を習得します。また、社会の中で情報および情報技術が果たしている役割や影響を理解し、情報化の進展に主体的に対応できる能力や態度を養います。実践的な課題学習を重視し、各学年、各教科と連携を図りながらさまざまな角度からトータルな情報教育を展開しています。





部・クラブ・同好会の活動

## II

## II-01 部活動の記録

<b>総務部</b> (役員会)	<p>『飛行機雲〜キセキ〜』(中学)</p> <p><b>日常活動</b> 中高合同の広報誌の発行、中央委員会運営、クラブ・同好会連絡会の運営、部・クラブ予算の作成・管理、コピー機の管理</p> <p><b>主な行事</b></p> <p>4月 女子中フェスタ、入学式参列および、新入生のコサージュ付け、新入生歓迎会クラブ同好会PR誌発行、クラブ新歓運営予算審議会</p> <p>5月 生徒総会</p> <p>6月 オープンキャンパスにて「質問コーナー」「校内案内ツアー」「バーチャル吉祥体験」</p> <p>9月 吉祥祭にて「質問コーナー」「校内案内ツアー」「樫の実幼稚園・松庵小学校との交流」「スタンプラリー」</p> <p>運動会開会・閉会宣言、運動会の賞品決め</p> <p>11月 部・クラブ会計中間決算</p> <p>12月 生徒総会</p> <p>2月 新年度役員選挙、部・クラブ年度末決算</p> <p>3月 高校卒業式参列及び卒業生へのコサージュ付け、新旧役員引き継ぎ ※2019年度中止</p> <hr/> <p>『飛行機雲〜キセキ〜』(高校)</p> <p><b>日常活動</b> 中高合同の広報誌の発行、中央委員会運営、クラブ・同好会連絡会の運営、部・クラブ予算の作成・管理、コピー機の管理</p> <p><b>主な行事</b></p> <p>4月 入学式で新入生のコサージュ付け、予算審議会</p> <p>5月 生徒総会</p> <p>6月 オープンキャンパスにて「質問コーナー」「校内案内ツアー」「バーチャル吉祥体験」</p> <p>9月 吉祥祭にてTV集会、「質問コーナー」「校内案内ツアー」「樫の実幼稚園・本宿小学校学童クラブ・松庵小学校との交流」「バーチャル吉祥体験」「スタンプラリー」、開会・閉会宣言</p> <p>運動会開会・閉会宣言</p> <p>10月 部・クラブ会計中間決算</p> <p>11月 生徒総会</p> <p>2月 新年度役員選挙、部・クラブ年度末決算</p> <p>3月 高校卒業式参列及び卒業生へのコサージュ付け、新旧役員引き継ぎ ※2019年度中止</p>
<b>文化部</b> (吉祥祭実行委員会)	<p><b>吉祥祭テーマ「はたらく」を掲げ、吉祥祭の企画・運営に尽力</b></p> <p><b>日常活動</b> 前年度の2月下旬～3月上旬に実行委員会リーダー会役員選挙を実施し、中3～高2各学年10名のリーダー会役員を選出した。合計30名から成るリーダー会が中心となって吉祥祭の企画・運営を行うとともに、ステージ設営等の準備や当日の列整備など、吉祥祭の運営に関わる様々な業務を各クラスの文化部員が分担して行った。</p> <p>今年度は吉祥祭テーマとして「はたらく」を掲げ、参加団体の研究発表にあたっての方向性として以下の3つを提示した。</p> <p>①日本において過去に存在したり、現在存在する職業と、近未来に新たに生まれたり、無くなったりすることが予想される職業</p> <p>②日本社会における様々な「はたらきかた」</p> <p>③世界に視野を広げた「はたらきかた」</p> <p><b>主な行事</b></p> <p>4月 吉祥祭テーマ・実施方針の決定、ゲート・ポスター制作委員会メンバーの募集、クラス文化部員の班分け、吉祥祭参加規程冊子の作成、吉祥祭テーマ発表、吉祥祭参加団体の募集</p> <p>5月 吉祥祭参加団体書類審査</p> <p>6月 吉祥祭参加団体決定、校舎内配置・発表タイムテーブルの作成</p> <p>7月 各参加団体の予算決定、共同購入品配布、吉祥祭パンフレット・ポスター・チケットの入稿、備品等最終決定</p> <p>8月 近隣の小学校・幼稚園との地域交流</p> <p>9月 近隣への挨拶、吉祥祭運営の最終準備、参加団体への審査、確認証発行</p> <p>10月・11月 吉祥祭反省、決算書提出</p> <p>1月 次年度への引継ぎ資料「吉祥祭のあゆみ」を作成</p> <p>2月 吉祥祭実行委員会リーダー会次年度役員選挙実施</p>

生活部	<p><b>吉祥の環境問題に取り組む生活部</b></p> <p><b>行事および活動</b> 学校の生活環境の整備、清掃用具の点検及び整備 吉祥祭のゴミの分別、運動会の会場美化 各クラスの清掃状況の点検と、要改善クラスへの指導 清掃ロッカーの点検、環境美化優秀クラスの表彰</p>
図書部	<p><b>各部員が意欲的に活動、吉祥祭の古本市が大盛況</b></p> <p><b>日常活動</b> 図書館のカウンター日直（昼休みと放課後を担当） 「Kichijo Library Press」(中高別に毎月発行) 図書部員おすすめ本コーナーの常設（月1回展示替え）</p> <p><b>主な行事</b> 6月 読書週間の校内放送 7月 ジュンク堂書店選書ツアーの実施（高1・2） 9月 吉祥祭にて古本市開催 11月 読書週間の校内放送 12月 蔵書点検への協力 ジュンク堂書店選書ツアーの実施（高1・2） 3月 新書ブックガイド発行</p>
放送部	<p><b>NHK放送コンテスト参加、お昼の校内放送、運動会の実況放送などで活躍</b></p> <p><b>日常活動</b> 4月から各部員が昼の放送を行えるようアナウンス・放送技術の講習を行い、学年集会、各種行事の放送実務の他、校内活動のビデオ収録と放映も行っている</p> <p><b>主な行事</b> 4月 お昼の放送で部・クラブ紹介ビデオを放映 6月 NHK杯中学・高校放送コンテスト東京都大会出場 7月 球技大会 対戦結果速報 9月 吉祥祭TV集会の放送 運動会の音楽・実況・アナウンスとその準備 11月 東京都高文祭放送部門に参加（高校予選・決勝）、部紹介ビデオ撮影・編集 1月 クラブ紹介ビデオ撮影・編集</p>
園芸部	<p><b>Love &amp; Green 校内を潤いある緑豊かな空間に</b></p> <p><b>日常活動</b> プランターで校花のナデシコや季節の花を育て、校内の美化に努めた 保護者会や学校説明会など、お客様を迎える日に際し校内に花を飾った</p> <p><b>主な行事</b> 吉祥祭ではポプリと苗とハーブティーを販売した</p>
保健部	<p><b>健康診断や運動会で大活躍！ 災害にも備え普通救命講習17名受講、認定証交付される</b></p> <p><b>日常活動</b> クラス内で病人やけが人が出たときの付き添い 液体石けんの補充 など</p> <p><b>主な行事</b> 5月 健康診断準備・補助 6月 歯の衛生週間のポスター作成 9月 吉祥祭にて学校保健室支援活動としてフィリピン薬品支援募金の実施 運動会にて救護テントで応急手当の補助、手伝い 11月 普通救命講習（高2・中3） 1月 風邪、インフルエンザ予防の呼びかけ</p>
体育部	<p><b>準備万端でのぞんだ球技大会・運動会、共に大成功！</b></p> <p><b>日常活動</b> 授業の準備・片付けなど 授業前に、各先生に本時の実技と場所・準備物を確認し、クラスに伝達 授業時に必要な用具などを休み時間中に準備 授業の先導と片付け</p> <p><b>主な行事</b> 4月 球技大会・運動会メンバー選出 5月 スポーツテスト実施、球技大会・運動会に向け準備 6月 球技大会各クラス割当て練習 7月 球技大会 企画や運営 9月 運動会 企画、運営 10月 各行事振り返り 1月 来年度へ向けて 2月 新三役選挙 球技大会・運動会ともに前年を踏襲し、中高三役を中心に準備を進めました</p>

<p style="text-align: center;">出 版 部</p>	<p><b>吉祥生の「今」を切り取る</b></p> <p><b>日常活動</b> 年5回の通常号と、不定期に発行する速報版の企画、取材、執筆、編集を行っています。企画の決定と編集作業は28名の編集委員が行い、個々の記事の取材と執筆は全部員が担当しました。今年は「吉祥生の「今」を切り取る」をスローガンに掲げ、吉祥生の日常を様々な角度から切り取った記事を多く掲載し、行事の度に速報版を発行しました。これにより、吉祥生が自分たちの日常を再発見できるような紙面構成を目指しました。また、社会的なことがらを多く扱い、読み応えのある特集企画に力を入れました。こうして作った紙面が評価され、第35回東京都高等学校新聞コンクールで東京新聞賞を受賞しました。この結果、来年度に行われる全国総合文化祭に参加する権利を獲得しました。</p> <p>4月 中高3役・編集委員の選出、活動方針の決定、速報版第43号の発行 6月 通常号第296号の発行 7月 通常号297号、速報版第44号(中高別)の発行 9月 速報版第45号の発行 10月 速報版第46号の発行 11月 通常号298号の発行 1月 通常号299号の発行 2月 速報版第47号の発行</p> <p><b>主な行事</b> 例年通り5月に八王子キャンパスで一泊の合宿を行い、新聞作り講習と編集会議を行いました。</p>
<p style="text-align: center;">吹 奏 楽 部</p>	<p><b>感謝の気持ちを感動に</b></p> <p><b>日常活動</b> 月・火・水・金・土曜日</p> <p><b>主な行事</b> 4月 中学校入学式式典演奏(於:体育館)           新入生歓迎演奏(於:体育館) 6月 オープンキャンパス演奏(於:吉祥ホール) 7月 夏合宿(於:山梨) 8月 第59回東京都高等学校吹奏楽コンクールA組銅賞受賞(於:府中の森芸術劇場)       第59回東京都高等学校吹奏楽コンクールB I組銅賞受賞(於:府中の森芸術劇場) 9月 吉祥祭 オープニング演奏(於:正門前)・舞台演奏(於:体育館)・       クロージング演奏(於:グリーンコート)       運動会 開会式演奏・ドリル演奏・閉会式演奏(於:八王子グラウンド) 11月 新入生発表会(於:吉祥ホール) 3月 第38回定期演奏会(於:武蔵野市民文化会館) ※2019年度中止</p>
<p style="text-align: center;">I T 部</p>	<p><b>吉祥生の日常を発信「吉祥生ブログ」スタート</b></p> <p><b>日常活動</b> 毎日昼休みと放課後、部員2名でパソコン室の管理およびプリンタの利用受付を担当。学校公式Webサイトで生徒発信ページを担当。部員が分担して吉祥生の日常の様子を週1回更新の予定で発信している。</p>

## 毎日の練習を大切にしています(中学)

**日常活動** 中学生は高校生の指導を受けながら一緒に練習しています。6月から中学生チームの中心は3年生から2年生へと移り、新たな気持ちで練習に取り組みました。

**大会参加** 4月 春季大会に出場  
5月 多摩地区大会に出場  
6月 夏季大会に出場  
8月 武蔵野市内中学校大会に出場  
9月 吉祥祭で渋谷教育学園渋谷中学と招待試合  
10月 新人大会に出場  
12月 第9ブロック私学学年別大会に出場  
冬季研修大会に出場  
2月 冬季大会に出場

**合宿など** 「高校バレーボールクラブ」の欄に同じ

## みんなで「あと一歩先へ」を目標に成長した1年間

**日常活動** 今年度は、中学生32名・高校生32名の総勢62名で活動しました。高校生は、高2と高1の計26名で一つのチームをつくり、「あと一歩先へ」を目標にしながら練習を重ね、一つ一つの試合を通じて成長していきました。

**大会参加** 4月 高体連春季リーグ戦で4位、2部大会に進出  
5月 高体連春季2部大会出場  
8月 私学夏季大会、高体連夏季大会(2回戦進出)に出場  
9月 吉祥祭で渋谷教育学園渋谷高校と招待試合  
10月 第9ブロック大会に出場し、1部大会に進出  
11月 高体連新人リーグ戦で4位、2部大会に進出  
2部大会で4回戦に進出(ベスト16)  
12月 私学冬季大会に出場、スノーボールカップに出場  
2月 チェリーカップ、第9ブロック大会に出場

**合宿など** バレーボール・クラブの合宿は、長野県飯島町の合宿所で8月11日から15日までの4泊5日で行われました。中高のクラブ員57名が参加して行われた合宿では、朝のマラソンやワンマンレースなどつらい練習がある一方、最終日の夜に行った花火など楽しいこともいろいろありました。その他、3月末に「卒業生追い出しバレーボール大会」といった部内大会も実施しています。

## 基本的な技術の習得と体力の向上を目指す(中学)

**日常活動** キャッチボール、守備、バッティング、ピッチング、ルールの勉強など

**大会参加** 6月 第9ブロック夏季大会出場  
12月 第9・10ブロック冬季研修大会参加

**合宿など** 下記の高校の欄に同じ

## スポーツを通じて協調性、体力、精神力の向上・五感を磨き英知を学ぶ(高校)

**日常活動** 基礎練習と自己技術向上の徹底。実践技術の習得と応用工夫。練習試合。

**大会参加** 4月 さくらカップ、関東大会兼春季大会都大会出場(高体連加盟校111校)  
5月 東京総体兼インターハイ予選都大会出場  
7月 城北大会出場  
8月 東京都私学選手権大会出場  
9月 東京都私学新人戦出場、都ベスト8進出  
10月 新人大会兼全国選抜都予選出場

**合宿など** 8月 夏季合宿(長野県諏訪市にて、文京学院大学女子高等学校と合同合宿)  
3月 春季合宿(於:八王子キャンパス) ※2019年度中止

**都大会で活躍 (中学)**

**日常活動** 練習は週3～4日、2・3年生はテニスを楽しみながら、対外試合で勝つことを目標とする。1年生は基礎練習をしながら、ゲームができるようになることを目標とする。クラブ活動を通して、個人と集団のあり方を学ぶ。

**大会参加** 4月 都地区予選(個人戦)本戦出場 シングルス1名、ダブルス2組  
 5月 都本大会(個人戦)出場 シングルス1名、ダブルス1組  
 6月 都地区予選(団体戦)、予選を突破し、都本大会で1勝する。都ベスト24  
 8月 都新人地区予選(個人戦)本戦出場 シングルス2名、ダブルス3組  
 9月 都新人本大会(個人戦)出場  
 シングルス2回戦進出1名、ダブルス2回戦進出2組  
 10月 都新人大会(団体戦)5回戦進出 都ベスト16  
 1月 都私立学校大会(個人戦)シングルス4回戦進出2名、5回戦進出1名  
 ダブルス4回戦進出2組

**合宿など** 春(1泊2日八王子キャンパス)、夏(2泊3日山中湖)

**都私学大会(団体の部)5回戦進出(高校)**

**日常活動** 練習は週3日  
 中高合わせると100名を越える部員が在籍し、日常の練習は使用できるコートが2面という状況の為、クラブの練習日は各学年とも週3日であった。練習時間が少なく、コートサーフェスもテニス向きでない中、効率の良い練習方法を工夫し、技術のレベルアップを図った。また、今年度も八王子キャンパス(コート6面)を利用し、合宿、公式戦、長期休暇中の練習など充実した活動を行うことができた。大会では、上記の活躍の他、どのクラブ員も自分の技術向上ができ、特に高校2年で成長する選手が多くみられた。

**大会参加** 4月 都高校大会(個人戦)シングルス4回戦進出3名  
 5月 都高校大会(団体戦)2回戦敗退  
 9月 都高校新人大会(個人戦)シングルス5回戦進出1名、4回戦進出3名  
 ダブルス4回戦進出1組  
 10月 都私立学校大会(団体戦)5回戦進出(ベスト32)  
 1月 都私立学校大会(個人戦)  
 シングルス予選5回戦進出2名、4回戦進出2名  
 ダブルス予選5回戦進出1組、4回戦進出1組

**合宿など** 春(1泊2日八王子キャンパス)、夏(1泊2日八王子キャンパス、3泊4日山中湖)

**都大会出場を目指して!!(中学)**

**日常活動** 週5日のうち4日が体育館、1日はトレーニングです。東京都の中学バスケットボールは全体を11の地区ブロックに分け、各地区で都大会出場を争う予選を行います。吉祥は、その中でも強豪がひしめく第9ブロックに属しており、都大会への壁はとて厚いです。私学祭や市内の大会は好成績をあげることも多いのですが、一日でも早く第9ブロックの壁を突破するために努力しています。

**大会参加** 4月 9ブロック春季大会 2回戦進出  
 6月 9ブロック夏季大会 出場  
 8月 私学祭大会 出場 武蔵野市内中学校大会 出場  
 9月 吉祥祭で招待試合(対 穎明館)  
 10月 9ブロック新人戦 出場  
 12月 冬季私学対抗戦 出場  
 2月 多摩大会 出場  
 冬季私学祭大会 決勝トーナメント進出  
 3月 武蔵野市内中学校1年生大会 ※2019年度中止

**合宿など** 8月 長野県飯島町で合宿(11日～14日)

**2部を目指して!!(高校)**

**日常活動** 週5日のうち4日が体育館、1日はトレーニングです。高校の大会は、都全体340校の上位から56校が毎回1・2・3部という形でシードされますが、その中でベスト32に相当する2部昇格を目指して練習に取り組んでいます。

**大会参加** 4月 春季大会 3回戦進出  
 5月 インターハイ予選 4回戦進出、3部昇格  
 8月 夏季大会 出場  
 9月 吉祥祭で招待試合(対 穎明館)  
 11月 新人戦 3回戦進出  
 2月 冬季私学祭大会 出場

**合宿など** 8月 長野県飯島町で合宿(11日～14日)

弓 道 ク ラ ブ	<p><b>都団体選手権大会で準優勝し全国中学生大会に出場（中学）</b></p> <p><b>日常活動</b> 週4回（月・水・金・土曜日）高校生とともに練習に励んでいます</p> <p><b>大会参加</b> 4月 東京都中学校弓道個人選手権大会 第5位、第6位、第8位にそれぞれ入賞 7月 全日本武道錬成大会 東京都中学校弓道団体選手権大会 準優勝、個人第1位 8月 全国中学生弓道大会 東京都中学校弓道大会 団体戦 第3位、個人戦 第2位 1月 東京都中学校弓道大会 学年別個人戦 中1の部：第2位、中2の部：第2位 2月 東京武道館杯 個人戦 中学生の部：第3位</p> <p><b>合宿など</b> 8月 長野県上田菅平高原で3泊4日の合宿を実施</p> <hr/> <p><b>都大会では団体戦・個人戦ともに決勝進出、粘り強く戦う姿が目立つ（高校）</b></p> <p><b>日常活動</b> 週4回（月水金土）、暑い日も寒い日も青空道場でひたすら練習。我慢と集中をモットーに、全国大会出場・頂点を目指して日々鍛錬しています。</p> <p><b>大会参加</b> 4月 関東大会都予選会 団体戦 決勝進出 5月 国体選手選考会 ジュニア強化選手に1名選出 次年度国体候補強化指定選手に1名選出 6月 東京都総合体育大会（インターハイ予選） 個人戦 決勝進出 8月 東京都個人選手権大会 個人戦 決勝進出 10月 東京都秋季大会 団体戦 決勝進出、個人戦 決勝進出 11月 東京都新人大会 1月 東京都第三地区中高生弓道大会 個人戦 第6位 2月 東京都春季遠の大会 東京武道館杯</p> <p><b>合宿など</b> 8月 長野県 菅平高原「ロッジいざよい」にて3泊4日の夏季合宿を実施 12月 本校八王子キャンパスで1泊2日の冬季遠的合宿を実施 その他 関東近県の高校との練習試合、遠征試合に定期的に参加 吉祥祭演舞「射即人生」では、高2生徒が着物姿で礼射を披露</p>
水 泳 ク ラ ブ	<p><b>中高合同で練習</b></p> <p><b>日常活動</b> 5月～9月は校内7号館屋上プールにて、泳力・投球・ゲーム等の練習。10月～4月は主に陸上トレーニングを行っている。 近年、部員数が増加してきており、チームのレベルが上がってきている。</p> <p><b>大会参加</b> 5月・6月 東京都高等学校選手権水球リーグ戦（高校）3位 7月 全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会（水球競技） 関東ブロック予選会出場（中学・高校） 8月 東京都高等学校水球大会（高校）4位 9月 東京都高等学校新人水球大会（高校）4位 1月 全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会（水球競技）関東ブロック予選会出場（中学）</p>
ダ ン ス ク ラ ブ	<p><b>吉祥祭“Vector”</b> —ダンス発表部門第1位・中夜祭部門第2位—</p> <p><b>日常活動</b> 週3回（月・水・金曜日）活動 約140名という大所帯で、高2が中心となり、各行事の発表に向けて練習しています</p> <p><b>主な行事</b> 4月 新入生歓迎発表会（於：グリーンコート・吉祥ホール） 6月 オープンキャンパス公演（於：吉祥ホール） 9月 吉祥祭発表（於：吉祥ホール・体育館） 運動会発表（於：八王子キャンパス）</p> <p><b>合宿など</b> 8月 八王子キャンパスで合宿（中高合同）</p>

バドミントンクラブ	<p><b>チームワークでレベルUP:「勝つ」ことを目標に! (中学)</b></p> <p><b>大会参加</b> 4月 中体連武蔵野・三鷹地区春季大会 (個人戦 複・優勝、単・3位:共にブロック大会出場権獲得) 中体連Dブロック春季大会</p> <p>7月 中体連武蔵野・三鷹地区夏季大会 (個人戦 複・3位:ブロック大会出場権獲得) 中体連Dブロック夏季大会</p> <p>8月 武蔵野市内中学大会(中学生2年の部 団体戦・準優勝、個人戦 複・3位)</p> <p>10月 中体連武蔵野・三鷹地区新人大会 (個人戦 複・準優勝:ブロック大会出場権獲得) 中体連Dブロック新人大会(2回戦進出)</p> <hr/> <p><b>クラブ活動と勉強の両立が伝統です (高校)</b></p> <p><b>大会参加</b> 4月 東京都春季高校バドミントン大会(団体戦) 5月 高校総体東京都予選大会(個人戦 複・単) 6月 高校総体東京都予選大会(団体戦) 8月 東京都高等学校バドミントン新人戦I部大会(個人戦 複) 9月 東京都高等学校バドミントン新人戦大会(個人戦 単) 11月 東京都高等学校バドミントン新人戦大会(団体戦) 1月 冬季西ブロック大会(団体戦) 3月 町田オープンバドミントン大会 ※2019年度中止</p> <p><b>中高共通行事・大会</b> 5月 クラブ集会 8月 山梨県笛吹市にて3泊4日の強化合宿 12月 フジ杯バドミントンダブルス大会 (15歳以下の部 決勝トーナメント進出)</p>
剣道クラブ	<p><b>中高6学年が、ともに活動する剣道クラブ (中高合同)</b></p> <p><b>日常活動</b> 「正しく・楽しく・仲良く」を合言葉に、しなやかで強い剣道を目指して頑張っています。大会に出場し活躍するだけでなく、剣道を通して礼儀作法や良い姿勢を身につけ集中力を養っています。そしていつも中・高そろって連帯感を持ち、楽しく活動しています</p> <p><b>大会参加</b> 第8～11合同ブロック中学校春季剣道大会兼都大会予選 ベスト8 東京都中学春季剣道大会出場 ベスト64 東京都高等学校春季剣道大会 ベスト32、個人戦出場 第8～11合同ブロック中学校夏季剣道大会兼都大会予選出場 ベスト8 東京都中学校夏季剣道大会出場 東京都高等学校夏季剣道大会出場 全国高等学校剣道大会東京都予選出場 東京都高等学校秋季剣道大会出場 第9ブロック中学校夏季研修大会 団体の部優勝 武蔵野市内中学校総合体育大会剣道 中3女子の部 第1位、第2位、第3位(2名) 中2女子の部 第1位、第2位、第3位 中1女子の部 第1位</p> <p>第9ブロック中学校冬季研修大会 東京都高等学校新人剣道大会出場 ベスト8</p> <p><b>合宿など</b> 7月 中学合宿(2泊3日) 8月 高校合宿(2泊3日) 他校と合同合宿を行い、心身の成長を図ります 8月・12月 遠征 高校生は年に2回、剣道の技術向上の為、木更津で他校と試合を行っています</p>
スキークラブ	<p><b>シーズン: スキー合宿(春休み)参加 バッジテスト1級合格を目指す (中高合同)</b> 現在1級6名、2級10名。中体連主催の競技に参加</p> <p><b>日常活動</b> 4月 トレーニング開始、陸上トレーニング インラインスケートによるイメージトレーニング</p> <p>12月 スキー教室(志賀高原スキー場)参加・SAJバッジテスト受検 ※2019年度のスキー教室は雪不足のため中止</p> <p>1月 東京都中学校スキー大会参加 3月 スキー合宿(蔵王温泉スキー場)参加・SAJバッジテスト受検 ※2019年度中止</p>



卓球クラブ	<p><b>楽しく練習して、学校生活にアクセントを(中・高合同の活動)</b></p> <p><b>日常活動</b> 中学、高校とも週3回「適度な運動と心身のリフレッシュ」を合い言葉に、卓球の基本技術の習得を中心に活動しています。</p> <p><b>大会参加</b> 4月 中学春季卓球大会 シングルス2回戦進出  5月 武蔵野市民体育大会 中学シングルス3位  7月 中学夏季卓球大会 シングルス2回戦進出  8月 東京都私立高等学校卓球大会  中学団体戦2回戦進出 中学シングルス4回戦進出 中学ダブルス3回戦進出  高校団体戦2回戦進出 高校シングルス2回戦進出 高校ダブルス3回戦進出  武蔵野市内中学総合体育大会  シングルス3回戦進出 ダブルス2回戦進出  10月 中学秋季卓球大会 シングルス2回戦出場  1月 中学新人戦 シングルス3回戦進出</p>
サッカークラブ	<p><b>いつもにこにこサッカークラブ(中高合同)</b></p> <p><b>日常活動</b> 火・水・木・金・土曜日(火曜は高校のみ、金曜は中学のみ)の放課後に活動し、日曜・祝日には公式戦や練習試合があります。基本技術を中心にして楽しく活動しています。普段の練習は、ウォーミングアップ→各種パス→1対1→5対5→ゲームのようなメニューです</p> <p><b>大会参加</b> 4月・5月 全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権大会  全日本高等学校総合体育大会 東京予選  全日本女子サッカー選手権大会(皇后杯) 予選  7月～12月 高校リーグ戦 2部参加  中学リーグ戦 4部・5部参加  8月 尾瀬レディースカップ  全日本高等学校女子サッカー選手権大会  11月 東京都高等学校女子サッカー新人戦大会  12月～3月 東京都女子サッカー中学校大会(6位)  東大なでしこフェスティバル参加  東京都女子ユース(U-14)サッカー大会  東京都ガールズ(U-15)サッカー大会  その他1年を通じて練習試合多数</p> <p><b>合宿など</b> 春休み・夏休み・冬休み 八王子キャンパスで合宿  6月 オープンキャンパスで「サッカークラブ体験」を実施  7月 群馬県片品村合宿(中3以上の希望者のみ・武蔵野市主催)  8月 群馬県片品村で開催される「尾瀬レディースカップ」に毎年参加  9月 吉祥祭に参加(参加型ミニサッカーコーナー)  3月 尾瀬サッカーフェスティバル ※2019年度中止</p>
陸上クラブ	<p><b>～切磋琢磨～(中高合同)</b></p> <p><b>日常活動</b> 陸上競技は学年別の種目もあり1年生から活躍できます。善福寺公園や学校周辺コース、武蔵野競技場などを活動場所とし、中・高合同で活動しています。記録に挑戦・体力向上など、目標は様々ですが「明るく、楽しく、お互いを高め合う！」をモットーに、トレーニングに励んでいます。</p> <p><b>合宿など</b> 春：八王子キャンパス1泊2日  夏：長野県上田市菅平高原2泊3日  冬：八王子キャンパス1泊2日</p> <p><b>大会参加</b> 【中学】 5月 第70回東京都中学校地域別陸上競技大会多摩大会  6月 第70回東京都中学校地域別陸上競技大会多摩大会  8月 第62回東京都私立中学高等学校対抗陸上競技選手権大会  低学年リレー 4×100m第3位  9月 秋季市民体育大会陸上競技大会  1年の部：走高跳び第1位、第2位  2年の部：100m第1位  共通：200m第3位  共通リレー 4×100m第1位  武蔵野市内中学校総合体育大会(陸上競技の部)  1年の部：100m第2位、第4位  走高跳び第4位  2年の部：200m第2位  共通：100mH第1位  共通リレー 4×100m第2位</p>

- 10月 東京都支部対抗陸上競技大会
- 11月 第34回東京都中学校駅伝競争大会
- 1月 第58回東京都中学校ロードレース大会

- 
- 【高校】
- 4月 第5・6支部春季競技会
  - 8月 第62回東京都私立中学高等学校対抗陸上競技選手権大会
  - 9月 第70回東京都高等学校新人陸上競技対抗選手権大会第5・6支部予選
  - 11月 東京都高体連陸上競技専門部第5・6支部秋季競技会
  - 3月 第30回多摩湖駅伝大会 ※2019年度中止



演劇クラブ	<p><b>新歓・吉祥祭・公演で生徒書き下ろしの新作を上演</b></p> <p><b>日常活動</b> 吉祥ホールや多目的室で滑舌や発声などの他、エチュードと呼ばれる即興劇の練習を行う。台本を選んだ後、本読み→読み合わせ→キャスティング→半立ち稽古→通し稽古→ゲネプロ（ドレス・リハーサル）→本番の順に活動した</p> <p><b>主な行事</b> 4月 新入生歓迎公演「MY HERO」作・高2 8月 中1クラブ内発表「悲劇が起こる前に準備しましょ！」作・ヤマねこ 9月 吉祥祭公演「さくらの散る頃に」作・高2 12月 冬季公演「銀河鉄道の夜」作・宮沢賢治、脚色・高1 第61回東京私立中学高等学校演劇発表会にて優秀賞受賞 2月 新入生歓迎公演準備開始</p> <p><b>合宿など</b> 8月 八王子キャンパスにて合宿</p>
コーラスクラブ	<p><b>一年を通して日々仲良く活動中（中高合同）</b></p> <p><b>日常活動</b> 週3回（火・木・金曜日）第1音楽室等にて、各行事に向けての練習</p> <p><b>主な行事</b> 4月 中学入学式での校歌紹介、新入生歓迎コンサート 8月 東京都合唱祭出場 9月 吉祥祭でコンサート 運動会で校歌演奏 2月 中学合唱コンクールに出演</p> <p><b>合宿など</b> 8月 志賀高原にて、3泊4日の強化練習合宿 3月 精進湖にて2泊3日の合宿 ※2019年度中止</p>
文芸クラブ	<p><b>個性を生かして創作活動を展開（中高合同）</b></p> <p><b>日常活動</b> 批評会、創作活動を実施</p> <p><b>主な行事</b> 4月 新入生歓迎号発行 11月 部誌『さくら本』発行 2月 高3卒業祝い本『いと』発行</p> <p><b>合宿など</b> 年間を通じて、個々にコンクールなどに挑戦している。今年度は第13回全日本学生・ジュニア短歌大会に中学一年生が入選した。</p>
英語クラブ	<p><b>英語でミュージカルを楽しむ（中高合同）</b></p> <p><b>日常活動</b> 英語のセリフや歌、ダンスの練習</p> <p><b>主な行事</b> 4月 新入生歓迎公演「Annie」 6月 アサーショントレーニング 8月 合宿（八王子キャンパス） 9月 吉祥祭「The Greatest Showman」（外部最優秀賞、内部クラブ演劇部門大賞他受賞） 11月 クラブ内発表会</p>
科学クラブ	<p><b>身近なテーマの実験にチャレンジ（中高合同）</b></p> <p><b>日常活動</b> テーマを決めグループを作り、吉祥祭に向けて実験を行い、レポートを作成する。週3回活動</p> <p><b>主な行事</b> 9月 吉祥祭に参加 （金貨を作ろう、理系3クラブ合同レポート、像の歯磨き粉、コレステリック液晶、立体視 など） 11月～1月 化学基礎学習・実験</p> <p><b>合宿など</b> 3月 八王子にて合宿 ※2019年度中止</p>
生物クラブ	<p><b>吉祥祭にて研究発表および解剖を公開（中高合同）</b></p> <p><b>日常活動</b> 井の頭公園での水質調査・プランクトン採集、透明骨格標本作り、それぞれ興味のあるテーマに沿った実験</p> <p><b>主な行事</b> 4月 女子校フェスタ参加 8月 伊豆諸島式根島で合宿「磯での生物採集・同定」 9月 吉祥祭 公開解剖「カメの解剖」理系3クラブ合同企画「Evolving」 展示・研究発表、メダカの透明骨格標本の販売 11月 東京生物クラブ連盟主催の室内実験実習講座「ミミズ解剖」 2月 東京生物クラブ連盟主催の研究発表で口頭発表「ゾウリムシの走性実験」、展示発表「メダカの透明骨格標本」、「校内におけるコケの調査」</p>

映画研究 クラブ	<p><b>和気あいあいの日常活動（中高合同）</b></p> <p>●<b>日常活動</b> セル画制作、映画鑑賞。</p> <p>●<b>主な行事</b> 9月 吉祥祭参加（セル画制作体験、セル画展示、ラミバッジの販売）</p>
クッキング・ベーシック・クラブ	<p><b>お菓子作りや料理ならおまかせ（中高合同）</b></p> <p>●<b>日常活動</b> 週1回（水曜日）活動。1学期は吉祥祭に向けて、ケーキやクッキーなどのお菓子作りが中心。2・3学期は旬の食材や季節を考えたの主食・副食作り。自分たちで計画を立てて、作るものを決められるので、楽しく活動できます。</p> <p>●<b>主な行事</b> 4月 新入生歓迎会で、新入生と一緒にクッキー作り 9月 吉祥祭に毎年喫茶団体で参加 手作りのお菓子は吉祥生に好評 12月 クリスマスメニュー実施 各班で分担しているいろいろな料理を作る</p>
写真クラブ	<p><b>自分のカメラを使い込む。被写体の発見。表現を工夫（中高合同）</b></p> <p>●<b>日常活動</b> 週2回（火曜日、水曜日）活動</p> <p>●<b>主な行事</b> 4月 自分のカメラの特徴や使い方を知る。校内で撮影練習 5月～9月 吉祥祭準備と参加。撮影と互評会 10月～11月 「静物」「人物」「食べ物」「行事」などテーマを決めて撮影 校内展示会と校外撮影会の計画と実施。冬休み課題の検討 1月～2月 校内展示会の準備と実施。課題の撮影と互評会。アルバム作成。春休み課題の検討</p>
漫画研究クラブ	<p><b>学年の隔たりなく、自由な活動（中高合同）</b></p> <p>●<b>日常活動</b> 週2回（月・水曜日）活動（自主的な絵の練習、技術の教え合い、部誌の打ち合わせ等） 学期毎に1冊のペースで部誌を発行。1学期に新入部員・部員紹介号「NEWFACE」、2学期に吉祥祭にて「蜃気楼」などの部誌、3学期にも部内にて部誌を発行</p> <p>●<b>主な行事</b> 9月 吉祥祭に参加。部誌「蜃気楼」等発行 1月 テーマ誌発行</p> <p>●<b>合宿など</b> 7月 千葉白子町で2泊3日の合宿実施</p>
フォークソングクラブ 軽音楽	<p><b>多数のバンドが活発に活動（高校）</b></p> <p>●<b>日常活動</b> ホール控え室やロビーなどで各バンド毎に日常活動。幅広いジャンル・レパートリー</p> <p>●<b>主な行事</b> 4月 新入生歓迎ライブ 7月 部内ライブ 9月 吉祥祭でライブ 12月 クリスマスライブ 3月 卒業ライブ ※2019年度中止</p> <p>●<b>合宿など</b> 夏休み中に合宿を実施</p>
書道クラブ	<p><b>好きな言葉を書く（中高合同）</b></p> <p>●<b>日常活動</b> 週2回（月・水曜日）活動。好きな言葉を、気持ちが表れるように字体などを工夫して書く練習をしている。</p> <p>●<b>主な行事</b> 4月 成田山全国競書大会 推薦・日輪賞 高3 1名 特選・月輪賞 高3 1名、高2 1名 秀作・金剛賞 高3 2名、高2 1名、中3 3名、中2 1名 5月 高野山競書大会 特選 高2 1名 準特選 中2 1名 金賞 中2 1名、中1 1名 銀賞 中2 1名、中1 1名 9月 夏合宿（本校八王子キャンパス） 吉祥祭（大作も含む作品展示、グリーンコートでパフォーマンス） 10月 大東文化大学全国書道展 2月 金賞 高2 1名</p>

天文クラブ	<p><b>晴れた日は屋上庭園で観測、昼休み晴天ならば太陽黒点観測（中高合同）</b></p> <p><b>●日常活動</b> 1学期・2学期は吉祥祭準備（展示物作成） 通年で天体観測（屋上庭園にて） 使用している望遠鏡は、20cmシュミットカセグレン式赤道儀（天体自動導入装置付2台）、15cm反射赤道儀、8cm屈折赤道儀です。月や惑星をデジタルカメラで撮影しました</p> <p><b>●主な行事</b> 8月 精進湖で合宿（月・惑星撮影） 9月 吉祥祭参加（プラネタリウムを自作） 3月 八王子で合宿（惑星撮影、黒点撮影） ※2019年度中止</p>
パフォーマンスクラブ	<p><b>新しいジャンルに挑戦！一演劇界に新風を（中高合同）</b></p> <p><b>●日常活動</b> 練習は週4回。個人の演技力や表現力を磨きつつ、皆でひとつの舞台を作り上げる</p> <p><b>●主な行事</b> 4月 新入生歓迎会公演として「アナと雪の女王」を上演する 8月 八王子キャンパスで合宿を行う。朝から晩まで楽しく仲良く力の限りに練習を行う 9月 吉祥祭公演として「パイレーツ・オブ・カリビアン」を上演する 2日とも好評を得る 11月 クラブ内発表会を行う</p>
アフレコクラブ	<p><b>より本格的な吹き替え作品を目指しました（中高合同）</b></p> <p><b>●日常活動</b> 練習は週2回。基礎練習に重点を置き、オリジナルドラマCD制作に取り組んでいる</p> <p><b>●主な行事</b> 4月 新入生歓迎会にてアフレコ発表・練習用台本を体験 8月 合宿 9月 吉祥祭での部員吹き替えアニメ上映、ドラマCD配布 11月 Halloweenの部内発表会</p>
歴史クラブ	<p><b>歴史好きのつどい。各自の興味を掘り下げて研究（中高合同）</b></p> <p><b>●日常活動</b> 個別またはグループで、テーマを定めて研究。定期的に報告会を開き、相互に知見を広める</p> <p><b>●主な行事</b> 8月 夏合宿（國學院大學考古学研究室の群馬県居家以岩陰遺跡の発掘調査に参加。さらに富岡製糸場・保渡田古墳群などの群馬県の史跡を見学） 9月 吉祥祭参加（多様なテーマでの研究レポートや夏合宿レポートを展示） 3月 國學院大學文学塾「動物考古学入門（実習）」に参加。 ※2019年度中止</p>
競技かるたクラブ	<p><b>対技者との非言語コミュニケーション（中高合同）</b></p> <p><b>●日常活動</b> 週3回（月・火・水曜日）活動。古典や伝統文化に親しむだけでなく、かるたを通して心身の鍛錬をめざします。また、大会で成果を残すための練習をしています。</p> <p><b>●主な行事</b> 5月 全国高等学校総合文化祭 東京都代表選考会（中級の部 C級） 全国高等学校小倉百人一首かるた選手権大会（団体戦の部）東京都第一次予選 6月 百人一首競技かるた杉並大会 F級優勝 中2 1名、F級準優勝 中2 1名 F級3位 中2 1名 7月 全国高等学校小倉百人一首かるた選手権大会（個人戦の部）C級 9月 東京都かるた大会 E・F級 全国競技かるた府中大会 C級4位 高2 1名 吉祥祭（ゲーム、地域交流企画参加、グリーンコートにてパフォーマンス） 関東地区高等学校小倉百人一首かるた大会 東京都代表選考会 10月 全国競技かるた多摩大会 初心者の部（調布市大会） 中学生団体4位 中1 3名 12月 育成職域団体戦かるた大会 V級準優勝 高2 1名、中3 1名、中2 3名、中1 3名 Z級準優勝 中2 5名、中1 3名 小倉百人一首競技かるた新春全国大会 E級 E級準優勝 中3 1名 1月 小倉百人一首競技かるた新春全国大会 C級 2月 稲城市民かるた大会 初心者の部A敢闘賞 中3 1名、中2 3名、中1 4名 全国競技かるた学生選手権大会 C級</p>



2020年度入試問題  
問題構成・出題の意図

III

## 問題構成

国語力には、読解力や想像力、表現力など様々あると思いますが、それをもう少し分かりやすく言うならば、それはすなわち、筆者の考えや登場人物の心情を正しく理解し、身の回りのことや社会に置き換えて考え、自分なりの意見や感想を持ち、それを相手にしっかり伝わるよう上手に表現するという力でしょう。本校の入試問題は、そうした力をバランスよく見ることを意図しており、問題形式についても様々です。言葉や表現の意味、接続詞や指示語、登場人物の心情や内容理解、また、ちがいや理由の説明、漢字の読み書き等、色々な形式の問題をとり交ぜて出題しています。そうしてそれらを通じて、文章を論理的に読解する力や登場人物の心情を正しく読み取る力、想像し思考する力、自分の言葉で正確に表現する力、そして言葉の知識や漢字の読み書きなど、国語で必要とされる様々な力を幅広く見えています。

本校が例年、国語で出題する文章は、説明的文章が一編と、文学的文章が一編です。また、ここ数年は漢字を独立問題として出題することが多く、合計3題となっています。入試本文については、今の子ども達にぜひ読んでもらいたい、考えてもらいたいと思う読み応えのある文章を選ぶよう心がけていますので、過去問題などに取り組んだ際に興味を持った文章があれば、ぜひ本を手にとって豊かな読書経験につなげてほしいと願っています。

記述問題については、20～50字程度の短いものが数題と、70～100字程度の長い記述が1題という形を、例年取っています。長い記述問題は、本文の内容を要約するものもあれば、受験生自身の体験を想像も含めて、本文の内容と関わらせて書くものもあります。さらに、本文を踏まえて現代社会のあり様や自分のあり方にもまで考えを広げる、思考力を問うような記述問題を出題する可能性もあります。

尚、入試本文については**2019年度入試第三回**〔三〕のように、随筆を出題することもあります。随筆は説明的文章、文学的文章両方の要素があるため、その文章の特徴に応じて出題されています。

## 文学的文章の出題の意図

文学的文章の読解の中心は登場人物の心情の変化にあります。登場人物の内面は、その表情や態度はもちろんのこと、周りの情景描写にも反映されていることが少なくありません。また、たとえを用いて心情を語ることもあります。つまり登場人物の言動や情景描写、それを表す比喩表現など、文中にある様々な手がかりをもとに、主人公の心情がどう変化したのかを読み解いていくことが大切です。文学的文章を読む際には、ただストーリーをたどるのではなく、登場人物の表情や仕草、態度、周囲の情景描写など一つひとつの表現にじっくり向き合いながら読むとよいでしょう。

情景描写を用いて心情を語る例としては**2020年度入試第三回**〔三〕の問二、登場人物の態度から心情を読み取る例としては、**2020年度入試第一回**〔一〕の問三や問四、問十などが挙げられます。

## 説明的文章の出題の意図

説明的文章の読解の中心は、文章の組み立てに気をつけながら読み、筆者の言いたいことをつかむということです。説明的文章というと難しい印象があるかもしれませんが、筆者の言いたいことは基本的に1つです。その1つのことについて手を変え品を変えて説明しているだけですから、筆者

の主張の流れを考えながら読んでいきましょう。説明的文章を読み解く際には、具体と抽象、対比関係、くり返し表現、原因と結果などいくつか意識すべきポイントがあります。それらのポイントに気をつけながら、文章の組み立てを考えていくとよいでしょう。また、文章の要点を把握するための語彙力があるかどうかを問うようにしています。

対比的な述べ方の理解を問う例としては、**2018年度入試第一回** ㉔の問五、原因と結果の関係を問う例としては、**2018年度入試第一回** ㉒の問六や ㉓の問八などが挙げられます。

### 漢字の出題の意図

小学校での学習の範囲から出題しますが、日常会話の中で用いるような言葉だけでなく、様々な文章を読みこなし、考察するための語彙を持っているかどうか、言葉の知識を問うものでもあることも本校の意図するところです。漢字や語句問題なども結局は語彙、つまり言葉の知識と結びついています。目や耳から入ってくる情報で、意味のはっきりしない言葉に出会ったら、分からないままにせず、調べる習慣をつけましょう。普段から言葉を意識して生活してほしいと思います。

例えば**2020年度入試第一回**の「参画」、**第二回**の「枚举」、**第三回**の「雨垂れ」などは、小学生の会話の中にはなかなか出てきませんが、上記の意図のもとに出題しています。

## Ⅲ-02 算 数

### 問題構成

本校の算数では、様々な分野に渡った早く正確な処理能力、柔軟性のある深い思考力をみることのできる問題を出題しています。それらの力を確認するために、第1回、第2回、第3回ともに次のような大問を5題出題します。①は計算問題と1行問題、②と③は1行問題より少し難易度の高い問題、④と⑤は応用問題です。例年、どの回もこの形式での出題をしています。

配点は計100点満点のうち、①が約30点、②と③はそれぞれ約10点、④と⑤はそれぞれ約20点です。これに加え、②と③のいずれかの中で1問、④と⑤のいずれかの中で1問、計2問の記述式の問題が入ります。記述式問題が入る大問については、配点が約5点加わります。

①では、計算問題と1行問題を合わせて約7題出題します。早く正確な計算力と、基本的な文章題の処理能力が必要な問題が並び、受験生の基礎的な学力を確認する問題となっています。計算問題は単純に計算するものだけでなく、工夫を要する問題を空欄補充の形で出題します。1行問題は代表的な分野を中心に出版しますが、後半は少し難易度が高くなってきます。各分野の基本問題を中心に理解し、練習して確実に得点できるようにしましょう。

②、③は1行問題より少し難易度が高めの文章題を出題します。(1)や(2)などの前半の問題は、(3)などの後半の問題を解くための誘導やヒントとなっていて、複数の設問に分けて出題されています。それら



を元に法則や性質に気付けば完答できる問題となっています。

〔4〕、〔5〕は応用問題です。自分で考え、自分で解決する力を持っているかどうかを確認する目的で出題しています。〔2〕、〔3〕と同様に細かい誘導やヒントを入れながら出題していきますので、これら一つ一つの設問の意図をしっかりと理解し、次の問題に利用することができるかどうか大きな鍵となっています。

〔2〕以降の問題も、傾向は各回ともに大きな違いはありません。2020年度入試の各回の〔2〕以降の問題の出題分野を以下のようにあげておきます。

- 第1回
- 〔2〕 立体図形（円すいの回転）
  - 〔3〕 約束記号（四捨五入）
  - 〔4〕 速さ（容積と速さの応用）
  - 〔5〕 平面図形（おうぎ形の弧の等分する点を結んだ図形）
- 第2回
- 〔2〕 平面図形（台形の辺の上にある点を結んだ三角形）
  - 〔3〕 速さとグラフ（水を注ぐ速さと排水する速さ）
  - 〔4〕 立体図形と相似（立体の切り口の図形）
  - 〔5〕 数列（偶数と奇数の列）
- 第3回
- 〔2〕 特殊算（つるかめ算とその応用）
  - 〔3〕 平面図形（紙を折ったときにできる図形）
  - 〔4〕 場合の数（勝負に勝つカードの出し方）
  - 〔5〕 ダイアグラム（三角柱の折り目の上にある動く3点）

以上のように、各設問は分野を限定することなく、幅広い分野から出題します。特定の分野に絞って集中的に取り組むのではなく、まずはどの分野もまんべんなく基本的な知識をしっかりと理解しておくことが大切です。

### 〔2〕、〔3〕の出題意図

この大問では、素早い処理能力や本質をきちんと理解しているかを問う問題を出題しています。また幅広い分野から出題することで、バランスの良い学力を有しているかを確認しています。

定番の問題を中心に構成されることが多いですが、普段よりも設定がやや複雑になっており、さらにより一歩進んだ設問を出題しているので〔1〕の1行問題よりも難易度が高くなっています。普段から、解法を覚える学習をするのではなく、その解法の根拠を理解する学習を行うことが最大の対策になります。

### 〔4〕、〔5〕の出題意図

この大問では、題材が難しいまたは真新しいテーマを扱い、その場で柔軟に考える力や論理的思考力をみています。これは、普段から暗記ではなく理解を伴った学習ができているかを求めているからです。

前半の設問は問題内容を読み取ることができたかどうかを確認する基本的な問題です。またこれ

らは、その次の設問を考えるための準備や誘導であったりします。後半の設問がなかなか解けない人は、前半の設問の誘導をもう一度読み解いてみましょう。そうすれば正解に近づくヒントが得られるはずです。また、後半の設問を解く時間を確保するためにも、基本的な設問は速く正確に解くことが重要です。

### 記述式の出題意図

答えを問うだけでなく途中の考え方や式をみることで、内容をきちんと理解をしているか、きちんと考えて解答できているのかを問うために出題しています。

図や表を用いても構いませんし、「→」などの記号を用いて書いても結構です。答えが合っていないなくても、途中までの考え方が合っているなど加点できる要素があれば部分点をつけていきます。少しでも構わないので、途中の式や考え方などを書くように心がけましょう。その際、問題設定にある数字を使って式を書き始めることと、書いた途中の式が何を表している式なのかを明記することを意識しておくとい良いでしょう。

問題の「答え」は1通りしかありませんが、「考え方」は1通りではありません。普段の練習でも、ただ問題を解いて、答えを見て丸つけて終わりではなく、「別解」など書いてある場合はその解法をしっかりと理解するようにしていくと、色々な解き方や考え方が身についていきます。そうすると、自然に説明が書けるようになり、応用力もついてきます。算数は決して「結果」だけが重要なものではありません。「過程」を大事にするように心がけることが学びへの第一歩です。

## Ⅲ-03 社会

### 問題構成

本校の社会の入試問題は、基本的知識の確認だけでなく、社会的事象に対する関心の有無、それぞれの事象の相互関連性やその背景について理解する力、基本的知識を使って資料を読み解く力を問うことに重点を置いて出題しています。

各回とも、歴史分野、地理分野、公民分野からそれぞれ1題ずつ、計3題の大問で構成されています。その際、小学校における社会科の履修状況を考慮して、歴史分野・地理分野の大問に比べ、公民分野の大問の配点を少なめに設定しています。以下は、2020年度入試の各回の出題テーマです。

- 第1回
- ① 道の歴史をテーマにした歴史分野の問題
  - ② 第4次産業革命をテーマにした地理分野の問題
  - ③ 吉祥女子の歴史と建学の精神をテーマにした公民分野の問題

- 第2回
- ① 元号の歴史をテーマにした歴史分野の問題
  - ② 水をテーマにした地理分野の問題
  - ③ 情報と知る権利をテーマにした公民分野の問題

- 第3回
- ① 温泉の歴史をテーマにした歴史分野の問題
  - ② 日本の国土をテーマにした地理分野の問題
  - ③ 公平性をテーマにした公民分野の問題

以上のように、各大問はあるテーマに沿って作られています。しかし実際の各設問はそのテーマに限定せず、幅広い分野から出題しています。従って、どこかの分野や範囲に集中的に力を入れて学習するのではなく、まずは基本的知識をしっかりと確認し、全体をまんべんなく学ぶ堅実な勉強を心がけてほしいと思います。設問の数は、例年、各回でそれぞれ38問～40問程度です。問題数が多いのである程度スピード感を持って解答することも求められます。

設問の形式は、基本的な用語の知識を確認する記述式問題、あるできごとについての正確な理解や詳細な知識を問う正誤判定問題、社会的用語をはじめ地図やグラフの読み取りに関する問題、歴史的なできごとを起こった順番に並べかえる問題など、多様です。中には問題文中の空欄の穴埋め問題や、下線部に関する設問以外の問いを出す場合もあります。設問の中心は基本的な知識を問うものや、その知識を前提と考えれば解ける問題です。社会科の学習は、用語を覚えればよいというものではありません。しかし、思考する前提として正確な知識は不可欠です。また、本校では図表の読み取りや歴史上の事象・現代社会の問題の背景にある因果関係などを、1行程度(字数指定の場合もあります)の記述問題として問うています。こうした問題を出題するのは、普段からその用語の意味や、あるできごとが起きた背景・理由を考えながら学ぶ姿勢を持ってほしいからです。

社会の入試問題では、用語を答える単純な記述問題において、原則として漢字指定や文字数指定、場合によってカタカナ指定などによる解答を求めています。そのため、参考書や教科書に漢字で書かれている用語については、正確な漢字で書けるようにしておく必要があります。解答にあたっては、設問ごとに「何を問われているのか」を正確に把握し、その設問の指示に従って解答するように心がけてください。

### 歴史分野の出題の意図

本校では、中1・中2の2年間をかけて、日本を中心とする歴史を学びます。その前提として、日本の歴史についての基本的かつ正確な理解を求めています。

例えば、2020年度入試第3回の①問3は大宝律令の後のできごとを問うものですが、改新の詔や氏姓制度といったある用語の内容や時期などを正確に理解することはもちろん、その背景や結果などを丁寧に把握しておくことも大切です。

また、歴史の正確な知識を身につけようとすると、その時代に関する知識ばかりに集中してしまいがちです。しかし、歴史の学習に必要なことは、各時代の個々のできごとを歴史の中にきちんと位置づけて理解することです。このような学習が日常からできているかを試すために、各回ともおまかな歴史の流れを問う並べかえ形式の問題を必ず出題するようにしています。並べかえというと、「そのできごとの起こった年を丸暗記して順番にする」ととらえられがちですが、歴史上の人物やできごとの流れをその時期の時代背景の中で大きくとらえて位置づけることが求められています。2020年度入試第3回の①問5は畿内でおこったできごとについて並べかえる問題ですが、それぞれのできごとが起こった年を暗記しておく必要はないのです。Aが南北朝時代、Bが鎌倉時代、Cが室町時代と判断できれば答えにたどり着くことができます。並べかえ形式の問題に対応するためには、あるできごとがどの時代の特徴を表しているのか、必要であれば前後の歴史の流れとどのような関連があるのか、という点まで意識して学習することが大切なのです。

## 地理分野の出題意図

地理は、今私たちが生きている世界や日本のあり方を、地図や統計、写真といった資料を駆使して理解し、視野を広げていく科目です。「地理」＝「暗記科目」というイメージが強いかもしれませんが。確かに、地名など覚えなければならないことも多くあります。しかし、それは地理学習のゴールではなく、あくまでスタートであることを忘れてはなりません。「地理」とは、読んで字のごとく「大地の理（筋道や理由）」を学ぶ科目です。地理学習の楽しさは、自然（地形や気候など）と人間活動（農業や工業など）の関係や、地域の共通点や相違点を理解することにあります。本校での地理学習においても、このようなつながりを意識して学ぶことを大切にしています。

地理分野の出題においては、日本各地の自然や産業を中心に、グラフや統計の読み取り問題を出题しています。例えば、**2020年度入試第2回**の[2]問11は、各工業地域の製造品の特徴をグラフで確認する基本的な問題です。また**2020年度入試第2回**の[2]問2のように、4つの県の複数の統計データを比較して、そのデータがどの都道府県のものかを選ぶ問題では、地図を思い浮かべながら、地形などの自然条件や大都市との位置関係を考える必要があります。さらに、**2020年度入試第1回**の[2]問5のように、統計データを正しく読み取れるかを確認する問題を出题することもあります。そして、**2020年度入試第1回**の[2]問14や**2020年度入試第3回**の[2]問6のように、各地域の特徴の正確な理解と地図上の位置を同時に確認する問題も出题します。

これらの問題を解くにあたって、まずは各地域の基礎的な特徴を学習し、その共通点や相違点を意識するようにしてください。また、教科書や参考書などに載っている資料を読み込み、それぞれの資料がどのような事象を表しているのか考える習慣を身につけてほしいと思います。また、地図を使った出題もしています。地理を学習するときには、地図帳を手元において、場所を確認しながら取り組むようにしましょう。

## 公民分野の出題意図

本校の公民の学習において目指していることは、「自らが社会を作る主体であるという自覚を持つこと」です。本校では、社会の中で日々生活する中で、社会に存在している価値観や規範に無批判に従うような存在としてではなく、今ある価値観や規範の意義を批判的に考察し、よりよい社会の実現のために自らの学びを活かすことのできる存在になって欲しいと考えています。そのため受験生には、まず現代社会のあり方について基本的なことがらを理解することを求めています。出題する多くの問題は、日本国憲法や基本的人権の内容、国政や地方自治の仕組み、財政や経済の仕組み、国際社会の理解など、さまざまな分野における基本的なことがらを問うものになっています。そして基本的な知識の習得はもちろんですが、単なる暗記ではなく、さまざまな課題に対して自分の持っている知識を活用することが求められています。そのためには、問われているものが何であるのかをしっかりと理解し、それに対する適切な答えを導き出していく力が必要です。

また、現代社会で起こる変化についても目を向け、理解を深める習慣をつけてほしいと思います。これは社会の制度やその背後にある価値観の変化についての理解を深めることで、社会について主体的に考える力を養うことができるからです。公民分野では時事的な知識を問う問題を必ず出題しています。新聞やテレビなどを通してニュースに触れ、社会に対して関心や問題意識を持ってほしいからです。その際、ニュースの内容と普段学習していることがらを結びつけると、より理解が深まります。例えば**2020年度入試第3回**[3]問6は消費税の変遷に関する問題です。ニュースなどで

もよく聞く話ですし、消費税は生活する中で直接関わることでですから知識としては身に付いているでしょう。しかし、それだけではなく、こうした変化がどのような社会背景のもとで起こったのか、というところまで学習を深めてほしいと思います。ニュースなどで話題になることがらについて、それを単に情報として受け取るだけでなく、当事者意識を持ってその意味を考えるようにしましょう。

## Ⅲ-04 理 科

### 問題構成

理科は、身近なものや自然現象に着目し、実験や観察で得られた結果にもとづいて、そのしくみや法則性を明らかにしていく科目です。そこで、本校の理科では、実験実習を通して自然現象への興味・関心を高め、科学的な思考力や表現力を養うことを目標としています。そのため、本校の理科の入試問題では、理科を学んでいく上で必要な次の①～③を確認することを意図しています。

- ① 自然現象への関心と、実験や観察への積極性
- ② 実験や観察の結果を表やグラフにまとめて整理する力と、それを分析する力
- ③ 自然現象を科学的に考える上で必要な知識や、分析する上で必要な計算力

これらを踏まえて、できるだけ身近なものや現象をテーマにして、物理・化学・生物・地学の各分野から大問1題ずつ、計4題を出題しています。例として2020年度入試の各回のテーマと分野を挙げておきます。☆を付した大問は、実験を題材にした問題を含みます。

- 第1回
- ① (物理) 力のつりあいについて
  - ② (地学) 天体や地軸の傾きについて
  - ③ (化学☆) 物質の状態変化について
  - ④ (生物) 森林の生態系について
- 第2回
- ① (生物) 昆虫について
  - ② (化学☆) 熱について
  - ③ (地学☆) 雲について
  - ④ (物理) 浮力や力のつりあいについて
- 第3回
- ① (生物☆) 植物について
  - ② (物理☆) 豆電球を含む回路について
  - ③ (地学) 火成岩、マグマ、火山について
  - ④ (化学☆) 石灰岩について

上記のように、実験を題材にして思考力を問う問題を、大問2題ほど出題しています。また、基本的な知識や計算力を確認する問題に加えて、与えられた情報や条件にもとづいて考える問題も出題しています。なお、思考力を問う問題では、グラフを用いた問題も出題しています。問題を解いて知識や計算力を身につけ

るだけでなく、身近なものや自然現象に目を向けて、不思議に思ったことについて調べたり考えたりしてほしいと思います。

### 物理分野の出題の意図

物理は、さまざまな力や電磁気、光、音といった現象に着目して、法則性を見出していく分野です。現象について分析する際に計算を用いる分野なので、多くの場合、基本的な計算力を問う問題を出題しています。

見出した法則性を用いると、ある条件が変化して未知の状況になったときにどのような結果になるか推測することができます。このような考え方をする問題の例として、**2019年度入試第2回**<sup>[2]</sup>の(8)が挙げられます。逆に、ある現象が起こるための条件を考えることもできます。このような考え方をする問題の例として、**2020年度入試第2回**<sup>[4]</sup>の(7)が挙げられます。

### 化学分野の出題の意図

化学は、物質がもつ性質を調べたり、物質がもつ性質にもとづいて自然現象のしくみを解き明かしていく分野です。その方法は実験なので、実験を題材にした問題を多く出題しています。したがって、物質の性質についての基本的な知識はもちろん、実験操作についても理解しておくことが重要です。実験操作に関連した問題の例として、**2019年度入試第1回**<sup>[1]</sup>の(6)～(8)が挙げられます。

また、化学の知識は私たちの生活のさまざまな場面に用いられています。そのため、身近な現象や物質を題材にするようにしています。例えば、**2020年度入試第2回**<sup>[2]</sup>では加熱式の弁当容器を、**2019年度入試第2回**<sup>[3]</sup>では使い捨てカイロを題材にしました。身のまわりの便利なものについて、ただ利用するだけでなく、どのようなしくみになっているのか調べたり考えたりしてほしいと思います。

### 生物分野の出題の意図

私たち人間はヒトという生物であり、他のさまざまな生物と関わりながら生きています。生物は、ヒトや他の生物が活着ているしくみ、生物どうしの関わりについて調べていく分野です。基本的な知識に観察や実験の結果を合わせて考えていく分野なので、観察や実験を題材にした問題も多く出題しています。

テーマとする生物の種類はさまざまですが、受験生になじみのある生物をテーマにするようにしています。したがって、ヒトをはじめ身近な生物についての基本的な知識を定着させることはもちろん、観察の方法や実験操作についても理解しておくことが重要です。実験操作に関連した問題の例として、**2018年度入試第3回**<sup>[4]</sup>の(1)、(2)や**2020年度入試第3回**<sup>[1]</sup>の(7)が挙げられます。

また、生物分野は地球環境の持続可能性について考える際に重要な分野です。観察や実験で得られた結果にもとづいて、環境との関わりを考える問題の例として、**2020年度第1回**<sup>[4]</sup>が挙げられます。

## 地学分野の出題の意図

地学は、地質・気象・天文について、基本的な知識に観察や実験の結果を合わせて考えていく分野です。基本的な知識を定着させることはもちろん、観察の方法や実験操作についても理解しておくことが重要です。実験操作に関連した問題の例として、2020年度入試第2回<sup>3</sup>の(3)、(4)が挙げられます。

また、地学分野で着目する現象は、私たちの日常生活に深く関わっています。日々のニュースでは気象情報が報じられ、流星群などの天文現象や宇宙開発について取り上げられることも多いです。知識を定着させたり問題を解いたりするだけでなく、ニュースで取り上げられたことに目を向けて、調べたり考えたりしてほしいと思います。ニュースで取り上げられたことに関する問題の例として、2020年度入試第3回<sup>3</sup>の(7)、(8)や2019年度入試第3回<sup>3</sup>が挙げられます。



# Q&A

## 吉祥の特色と生徒の様子について

- Q 01** 吉祥での6年間を一言で言うとどのようなものですか？
- A** 人生の土台となる10代の大切な時期を、互いに認め合う個性豊かな仲間達と切磋琢磨しながらも、伸びやかに過ごすことができます。誰にでも居場所があり、大きく成長できる6年間であると言えます。
- Q 02** 活発な生徒が多いと聞いています。どちらかというとおとなしい性格ですが大丈夫でしょうか？
- A** いろいろなタイプの生徒が入学しています。本校では自分の個性を発見して、それを磨き学校生活を充実させ、社会に貢献する自立した女性としてよりよい人生を送るための基礎作りをしています。クラスはもちろん、学校行事、部・クラブ活動、課外授業などでさまざまな「居場所」を見つけることができ、どんなタイプの生徒ものびのびと学校生活を送っています。
- Q 03** いじめはありますか？
- A** 集団生活の場ですから人間関係のトラブルはあります。多少の摩擦は恐れずに乗り越えて、人間関係を作ることによって、お互いを受け入れることができ、上辺だけではない友情も深まります。生徒同士では解決できない場合には、学級担任をはじめ学年主任、生徒指導担当の教員、カウンセラーなどが一丸となり、ご家庭とも連絡を取り合って指導に当たります。

## 学校生活全般について

- Q 04** 高2からの文系・理系・芸術系の人数の割合はどれくらいですか？
- A** 今年度(2020年度)の例
- 
- | 学年   | 理系   | 文系   | 芸術系 |
|------|------|------|-----|
| 高校2年 | 121名 | 124名 | 8名  |
| 高校3年 | 137名 | 135名 | 7名  |
- Q 05** 塾や予備校には行っていますか？
- A** 中学では大半は行っていません。高校では、高3で塾や予備校で1~2科目の受講をする生徒もいます。
- Q 06** クラブ活動の参加率はどれくらいですか？
- A** 希望制ですが、ほとんどの生徒が参加しています。中学全体では約65%の生徒が運動系クラブに、約34%の生徒が文化系クラブに参加し、高校全体では約48%の生徒が運動系クラブに、約39%の生徒が文化系クラブに参加しています。高3は実質的にはほとんど活動しません。
- Q 07** クラブ合宿はどれくらいの回数がありますか？
- A** 部やクラブによって違いますが、運動クラブは長期休暇中に数日間、また、学期途中でも大会前に1泊程度の合宿を行うことがあります。



**Q 08** 課外授業とはどのような授業ですか？

**A** 放課後、生徒の教養を深め、技能を高めるために開設される講座で、専門の先生方に習うことができます。また、遠距離通学の生徒にとっては、家庭で改めて習い事に出かけなくても学校でできる、という利点も大きいようです。週1回のもので、クラブ活動との両立も可能です。

**Q 09** 携帯電話を持って行くことはできますか？

**A** 持ち込みは可能です。中学生は校内では使用を禁止していますが、高校生は学習活動や放課後の活動で自由に使うことができます。

**Q 10** 自転車通学はできますか？

**A** できますが、本校から原則直線で1~2kmの範囲が基準で、許可制となっています。

## 入学試験について

**Q 11** 帰国子女ですが、枠はありますか？

**A** 帰国子女枠はありません。

**Q 12** 第1回、第2回の試験の傾向は違いますか？

**A** 2回とも傾向は同じです。配点、時間も同じです。

**Q 13** 1科目でも極端に悪いと不合格になりますか？

**A** いわゆる足切りはしていません。総合点で判定します。

**Q 14** 集合時間（午前8時15分）に遅刻した場合はどうなりますか？

**A** 集合時刻から20分後までの遅刻は認めています。交通機関などをよく調べ、早めの集合を心がけてください。

**Q 15** 試験中、保護者は学校で待つことができますか？

**A** ホールを控室として用意しています。ただし、一旦校外に退出した後は、試験終了まで再入場できません。

**Q 16** 繰上合格候補者（＝補欠）の繰上方法と受験者への連絡方法は怎么样了か？

**A** 繰上合格候補者の発表はありません。ただし、手続き状況により追加合格が出た場合、複数回受験生の方に電話でご連絡します。2014年度は7名、2015年度は9名、2017年度は8名、2018年度は11名、2019年度は18名、追加合格を出しています。2020年度は追加合格は0名でした。

**Q 17** 転勤のため、途中で退転学し、後に再転勤により転編入（再入学）することはできますか？

**A** 中学で退転学し、中学で転編入を希望する場合は、書類審査と面接で判定します。高校の場合は、書類審査と学科試験、面接で判定します。ただし、転編入は高校2年2学期開始時を限度とし、それ以降の転編入は認めていません。また、転勤期間が2年以上など長期に渡る場合は、クラスが進路別に分かれる前の高校1年段階での転編入が望ましいと言えます。

# 入学案内

## 2021年度入試概要

試験日・募集人員・願書受付・試験科目など

	第1回	第2回
試験日	2月1日(日)	2月2日(日)
募集人員	134名	100名
試験科目 配点と時間	国語……………100点 50分 算数……………100点 50分 社会……………70点 35分 理科……………70点 35分	
合格発表	2月1日(日)	2月2日(日)

※願書受付期間などの詳細については、後日お知らせ致します。

※入学手続期間は2月1日(月)～2月8日(月)です。

## 2020年度中学校入試結果

募集人員・応募者・受験者・合格者・倍率 ※〔 〕内は2019年度

	第1回	第2回	第3回
試験日	2月1日(日)	2月2日(日)	2月4日(日)
募集人員	114名 〔114名〕	90名 〔90名〕	30名 〔30名〕
応募者	581名 〔601名〕	959名 〔899名〕	603名 〔589名〕
受験者	555名 〔571名〕	680名 〔634名〕	443名 〔387名〕
合格者	206名 〔233名〕	208名 〔232名〕	43名 〔35名〕
倍率	2.7倍 〔2.5倍〕	3.3倍 〔2.7倍〕	10.3倍 〔11.1倍〕

合格者の平均点と最高点・最低点

		第1回	第2回	第3回
国語	満点	100点(50分)		
	平均点	66.2	75.4	74.9
	最高点	86	92	87
	最低点	43	52	59
算数	満点	100点(50分)		
	平均点	78.7	87.0	72.0
	最高点	96	100	93
	最低点	57	64	50
社会	満点	70点(35分)		
	平均点	48.8	53.5	54.9
	最高点	64	70	68
	最低点	32	37	41
理科	満点	70点(35分)		
	平均点	53.6	56.0	55.6
	最高点	70	70	66
	最低点	34	35	45
合計	満点	340点		
	平均点	247.3	271.9	257.4
	最高点	300	320	286
	最低点	230	253	244



## 学校説明会・公開行事

- ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、いくつかの学校説明会および公開行事は、WEB上での開催とさせていただきます。
- ※校内で開催予定の学校説明会も、直前にWEBでの開催に変更させていただく可能性があります。必ずご来校の前にホームページをご確認ください。
- ※WEB開催の学校説明会・公開行事、校内開催の学校説明会ともに事前の参加予約が必要です。開催時期が近づいたところでホームページをご覧ください。

### 学校説明会

- 5月27日[水]〔WEB開催〕 6年生対象
- 5月30日[土]〔WEB開催〕 5年生以下対象
- 9月12日[土] 10:30～12:30 6年生対象  
14:00～16:00 5年生以下対象
- 10月14日[水] 10:30～12:00 6年生対象
- 10月17日[土] 10:30～12:00 5年生以下対象
- 11月14日[土] 10:30～12:00 6年生対象
- 11月18日[水] 10:30～12:30 5年生以下対象



### オープンキャンパス

- 11月21日[土]〔WEB開催〕 3～6年生対象
- ★参加予約の方法や発表内容等の詳細については、開催時期が近づいたところで、ホームページをご覧ください。

### 入試問題説明会

- 12月13日[日]〔WEB開催〕 6年生対象
- 2020年度第1回入試問題(2020年2月1日実施)の解説及び入試当日の日程などについて、WEB上での動画配信等の形でご説明いたします。
- ★参加予約の方法や詳細については、開催時期が近づいたところで、ホームページをご覧ください。

### 吉祥祭(文化祭)

- 11月7日[土]・8日[日]〔WEB開催〕
- ★本校受験希望者及びその保護者の方向けには、WEB上で動画等を配信する形で実施の予定です。
- ★参加予約の方法や発表内容等の詳細については、開催時期が近づいたところで、ホームページをご覧ください。



### 学校見学

お電話でご予約ください。 ☎0422-22-8117

※時期・状況によっては見学をお受けできない可能性もございます。あらかじめご了承ください。

お願い

※駐車スペースはありませんので、自動車でのご来場は固くお断りさせていただきます。※写真・ビデオ撮影はご遠慮ください。



学校法人守屋教育学園  
吉祥女子中学・高等学校

吉祥寺キャンパス

〒180-0002 東京都武蔵野市吉祥寺東町4-12-20 TEL 0422-22-8117 FAX 0422-22-9752

・JR中央線・総武線・地下鉄東西線直通「西荻窪駅」下車 徒歩8分 ※中央線快速は土曜・休日は、西荻窪駅には停まりません。  
・西武新宿線「上石神井駅」から、西荻窪駅行バスにて15分「地藏坂上バス停」下車 徒歩8分

<https://www.kichijo-joshi.jp/>